

北海道議会時報

第25卷 第2・3号



北海道議会事務局

(表紙写真説明)

第24回さっぽろ雪まつり開催

— SLでパンダがやってきた —

雪国の生活における夢と希望のページェント「第24回さっぽろ雪まつり」は、2月1日から5日までの5日間にわたり、大通会場及び真駒内会場において開催され、会期中延べ160万人に及ぶ空前の人出でにぎわった。

さっぽろ雪まつりは、昭和25年に、市民の冬のレクリエーション、観光行事及び2月の不況対策の三つの目的をもって、大通西7丁目広場を会場に、2月18日1日間、市内中・高校生の力作6基の雪像とスクエアダンス、野外映画等の催し物とともに、5万人の市民を集めて実施されたのを契機に、第5回からは地区ごとの市民雪像、第6回からは自衛隊の協力による大雪像など、雪像の数も会場の広場も年々拡大するとともに、冬の観光行事として全国的に名を知られるようになった。更に、昭和40年の第16回から自衛隊真駒内駐屯地内に第2会場を設営、雪像数、観客数ともに飛躍的に増加し、昨年の札幌オリンピック冬季大会により、雪と氷の祭典として世界的にもイメージアップされた。

今年は、口中友好ムードを反映した、パンダの乗ったSL、天安門を始め260余基の雪像、氷像が立ち並び、雪や氷でつくったものとは思われないほどの精巧さと北海道らしい雄大な作品は、訪れる観客の注目を集めた。

委員会の動き

議会運営委員会	1
常任委員会	1
特別委員会	6
総合開発調査特別委員会	
石炭対策特別委員会	
北方領土対策特別委員会	
公害対策特別委員会	
議員定数調査特別委員会	

会 合

全国都道府県議会議長会	9
都道府県議会議員共済会	9
10都道府県議会議長会	10

資 料

大臣・次官一覧	11
衆・参両院正副議長、常任・特別委員長 一覧	12
提出案件処理状況一覧	13
議員提出案件の件名及び処理結果一覧	14
請願・陳情の件名及び処理経過一覧	16

1・2月のメモ

議 会 日 誌

▶ 1月

- 5日 厚生、農地開拓各委員会
- 6日 商工労働、決算特別各委員会
- 8日 農務、建設、石炭対策特別各委員会
- 18日 水産、決算特別各委員会
- 19日 総務委員会
- 20日 商工労働委員会
- 22日 文教林務、公害対策特別各委員会
- 25日 決算特別委員会

▶ 2月

- 1日 総合開発調査特別、石炭対策特別各委員会
- 2日 議会運営、商工労働、建設、文教林務各委員会

- 3日 水産、北方領土対策特別各委員会
- 5日 総務、厚生、農務、農地開拓各委員会
- 6日 公害対策特別、決算特別各委員会
- 7日 }
9日 } 決算特別委員会
- 10日 }
- 12日 議員定数調査特別、議員定数調査小、決算特別各委員会
- 13日 }
15日 } 決算特別委員会
- 16日 }
- 17日 議会運営委員会
- 19日 }
23日 } 決算特別委員会



(札幌)

総務委員会

議会運営委員会

○2月2日 午後1時30分、議会運営委員会室において開議、午後2時21分散会、委員長 倉増 新八郎（自民）

- ① 委員長から、元道議会議員池田稜氏の逝去（12月27日）について報告。
- ② 「道道士幌、然別湖線建設中止について」の陳情の付託委員会の検討並びに各常任委員会の構成等の検討について、理事会において協議することに決定。
- ③ 本間 喜代人委員（共産）から、1定の招集予定時期と議案の早期配付の見通し、委員外議員の発言の取扱い及び議員の逮捕問題について質疑及び意見があり、川城総務部次長から答弁、各委員から意見の交換、委員長及び正副議長から応答。

○2月17日 午後2時33分、議会運営委員会室において開議、午後2時39分散会、委員長 倉増 新八郎（自民）

- ① 第1回定例会の招集日について、異議なく2月26日とすることを了承。
- ② 総務部長から、第1回定例会提出予定案件について説明。
- ③ 会期について、2月26日から3月30日までの33日間とすることに決定。
- ④ 日程について、次のとおりとすることに決定。

▽ 第1回定例会日程

2月26日 本会議（執行方針、提案説明）
 2月27日～3月4日 休会
 3月5日～9日 本会議（代表・一般質問）
 3月10日・11日 休会
 3月12日 本会議（一般質問、予算特別委設置）
 3月13日～28日 休会（予算特別委審議）
 3月29日・30日 本会議

- ⑤ 委員長から、提出予定議案の事前配付について、昭和48年度北海道予算案及び予算計上の主なものを14日に郵送又は配付した旨を報告。
- ⑥ 一般質問の公明党の順位について、24日に決定すること、道政ク、共産の順位について、両党協議の結果道政ク、共産の順とすることを了承。
- ⑦ 常任委員会の構成について、各会派の意見を提出することを了承。
- ⑧ 陳情の付託委員会について、理事会において検討することを決定。

○1月19日 午後3時30分、第5委員会室において開議、午後5時45分散会、委員長 佐藤 幹夫（自民）

一般議事

- ① 委員長から、山科喜一議員（共産）の委員外議員発言の申し出についてはかり、異議なく不許可とすることに決定。
- ② 委員長から、さきに実施した昭和48年度北海道開発関係予算に関する中央折衝の経過について報告、異議なくこれを了承。関連して、総務部長、開発調整部長、生活環境部長及び交通安全対策事務局長から、関係予算の内容についてそれぞれ説明。
- ③ 委員長から、公務員の寒冷地手当の改善に関する中央折衝の実施についてはかり、異議なくそのことに決定。実施時期等については、委員長に一任することとした。
- ④ 塚本 肇委員（社会）から、選挙違反に関し、道警の捜査内容と他の機関によるもの了知の内容、地検室蘭支部による検挙数と道警の消極性、捜査権の範囲と共同捜査のできない理由及び捜査の主体性と協力の内容について質疑及び意見があり、道警本部長及び刑事部長から答弁。議事進行の都合により午後4時28分休憩、午後4時45分再開し、越前谷忠委員（社会）から、理事会において調整方の議事進行発言があって、午後4時17分休憩、午後5時43分再開。引き続き、塚本 肇委員（社会）から、検察庁との連携し及び次回委員会に回答方について意見及び要望があった。

○2月5日 午後2時、第5委員会室において開議、午後4時46分散会、委員長 佐藤 幹夫（自民）

請願、陳情の審査

請願

第185号 灯油の卸価格値上げ反対の件（採択）

一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した寒冷地手当の改善に関する中央折衝の概要について報告書により報告、異議なくこれを了承。
- ② 生活環境部長から、北海道生活指標（試算）について説明の後、奥野 一雄委員（社会）から、第3期道総合開発計画との関連、指標に対する検討の余地、策定の時期及び項目、算式の内容について、

西尾 六七委員（自民）から、3期計画及び生活圏との関連に対する基本的な考え方、指標に対する今後の変更の可能性について、

作田 政次委員（自民）から、指標の目的と性格について、

福島 新太郎委員（自民）から、指標と生活実態との関連及び取扱いに対する考え方について、

佐野 法幸委員（社会）から、策定作業の始期と終了時期、関係部等との関連、従前の生活水準調査との関連、地域別、全国、階層別の格差、市町村の資料の活用及び委託の有無、使用データの内容等について質疑、意見及び要望があり、生活環境部長から答弁。

- ③ 道警警務部長から、損害賠償請求事件第一審判決に対する上訴について説明の後、

佐野 法幸委員（社会）から、控訴の権限、知事専決の判断について

質疑があり、道警警務部長及び道総務部長から答弁。

- ④ 道警刑事部長から、さきの委員会の質疑に対する保留事項について答弁の後、

塚本 肇委員（社会）から、選挙違反に対する道警の確認の有無、検察庁の全面処理に対する法的見解、道警への連絡方法、警察が捜査できない根拠、室蘭警察署長の発言に対する考え、違反事件の端緒と警察署の取扱いの妥当性、道警不信に対する決意について、

越前谷 忠委員（社会）から、任意出頭の効力、違反事件の取扱い部局、道警捜査の消極性等について質疑及び意見があり、道警本部長及び刑事部長から答弁。

- ⑤ 奥野 一雄委員（社会）から、車庫規制法による実態調査及び駐車規制基準について、

越前谷 忠委員（社会）から、(1)地財法上の取扱いに関し、予算の編成方法、暖房費の計上の有無と費目及び基準、国と道との関連で割当て的寄附の禁止適用の可否、市町村負担と寄附との関連、(2)物価に関し、日用品の高騰傾向と総合対策の検討経過、従前の農業政策の適否、道民の声に対する対処策、流通機構の関連と機構改革の適否等について、

塚本 肇委員（社会）から、物価に対する道の限界と対策の明示方について

質疑、意見及び要望があり、総務部長及び生活環境部長から答弁。

厚生委員会

- 1月5日 午後2時7分、第9委員会室において開議、午後2時45分散会、委員長 宮本 義勝（自民）

請願、陳情の審査

陳情

第57号 精神障害者対策の件（採択）

山家 勇委員（社会）から、医療費の公費負担に対する道としての考え方について、

渡辺 和歌子委員（社会）から、精神障害者数等の数値の時点、アルコール中毒者を含むかについて質疑があり、衛生部長から答弁。

一般議事

- ① 民生部長から、静内町の大火の発生及び救助の状況並びに公衆浴場問題協議会の中間報告についてそれぞれ説明。
- ② 委員長から、昭和48年度厚生省関係予算に関する中央折衝の実施についてはかり、異議なくそのことに決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。
- ③ 山家 勇委員（社会）から、こどもの国設置に関し、作業の経過と中間報告の必要性等について質疑及び意見があり、民生部長から答弁。

- 2月5日 午後1時40分、第9委員会室において開議、午後4時42分散会、委員長 宮本 義勝（自民）

一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和48年度厚生省関係予算に関する中央折衝の経過について報告、異議なくこれを了承。関連して、民生部長及び衛生部長から、厚生省予算の概要について説明の後、
- 本間 喜代人委員（共産）から、北海道の配分枠と事務的処理について
- 質疑及び意見があり、民生部長から答弁。
- ② 民生部長から、情緒障害児福祉対策に関する答申について説明の後、
- 山家 勇委員（社会）から、答申の具体策の検討、自閉症児の入学に対する指導体制について
- 質疑及び意見があり、民生部長から答弁。
- ③ 衛生部長から、釧路市し尿処理場の放流水質について説明の後、
- 本間 喜代人委員（共産）から、報告された数値と実態、処理能力から基準を維持する可能性、数値の取扱いに関する釧路市との話合いの事実、道の指導の事実と釧路保健所で月報を受理しなかった理由、道の示した理論数値の適否、事実を明らかにし、具体的対策を進める必要性、処理場の技術的、財政的改善の推進方について
- 質疑、意見及び要望があり、衛生部長及び衛生施設課長から答弁。
- ④ 衛生部長から、由仁町簡易水道及び長幌上水道の異臭事故について説明の後、

山家 勇委員（社会）から、発生源に対する今後の指導方策、事前の調査体制の整備方について質疑、意見及び要望があり、衛生部長から答弁。

- ⑤ 衛生部長から、乳幼児医療費公費負担制度の検討経過について説明の後、

山家 勇委員（社会）から、無料化に関する新聞報道の事実関係について、

本間 喜代人委員（共産）から、実態調査の終了時期、3歳児までの年齢区分ごとの推定額、関係資料の配慮方及び積極的な実現方について質疑、意見及び要望があり、衛生部長から答弁。

- ⑥ 山家 勇委員（社会）から、ひとり暮らし老人に対する道自体の計画と現状認識、新年度予算における具体策の必要性、総合的なメニュー化の考えについて質疑及び意見があり、民生部長から答弁。

商工労働委員会

- 1月6日 午前11時38分、第8委員会室において開議、
午後零時11分散会、委員長 亀井 忠衛（社会）

一般議事

- ① 委員長から、灯油価格安定対策樹立に関する中央折衝の実施についてはかり、異議なくそのことに決定。派遣委員等については、委員長に一任することとした。
- ② 労働部長から、昭和47年版北海道労働白書の概要について説明。
- ③ 山科 喜一委員（共産）から、灯油問題に関し、流通の現況と47年度下期の需給見通し、供給停止の真相と道独自の調査の必要性、系列化に対する見解と現在の推移、物価にからむ流通面からの積極的な対処方について質疑及び意見があり、商工観光部長から答弁。

- 1月20日 午後1時13分、第8委員会室において開議、
午後3時3分散会、委員長 亀井 忠衛（社会）

一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した灯油価格安定対策の樹立並びに昭和48年度国費予算に関する中央折衝の経過について報告、異議なくこれを了承。関連して、商工観光部長、労働部長及び公営企業管理者から、昭和48年度国費予算の決定内容について説明。
- ② 星野 健三委員（社会）から、(1)伊達火力発電所に関し、電源周辺地帯整備計画策定調査費の内容、新設の国立公害研究所による重油専焼火力等のデータ検討の必要性、北電に着工延期を申し入れる意思及び道民

の意思に即した発想の必要性、(2)苫小牧東部地区の用地買収に関し、農家及び不動産業者からの買収価格、確認書及び関連する行政訴訟の内容、謝礼金支払いの根拠及び所要額、農用地の買収単価と46年度決算資料の関連について

質疑及び意見があり、企業管理者から答弁。議事進行の都合により午後2時7分休憩、午後2時11分再開。

星野 健三委員（社会）から、実単価の動きと買収基準との関連等について、

山科 喜一委員（共産）から、苫小牧東部基地の用地買収に関し、昨年末に謝礼金について現地と話し合った内容と試算総額及び支出科目、謝礼金支出の理由と道の責任、農用地、山林と宅地見込み地の判断、不動産業者所有未買収地に対する考え方、確認書提示の事実と謝礼金対象数との関連及び今後の用地買収に対する影響、基準改訂の考え、第三セクター譲渡価格と謝礼金との関連、謝礼金支払いの時期、百年記念用地買収に係る補償金支出の資料等について

質疑、意見及び要求があり、企業管理者から答弁。

- 2月2日 午後2時49分、第8委員会室において開議、
午後6時47分散会、委員長 亀井 忠衛（社会）

請願、陳情の審査

請願

第169号 卸売市場近代化資金の金利下げの件
(採択)

一般議事

- ① 労働部長から、名寄専修訓練校の集団暴行事件について説明。
- ② 桜井 勝広委員（社会）から、拓殖銀行羽幌支店の廃止計画に関し、道の考え方及び撤回の要請方等について、

砂原 清治委員（社会）から、大豆の需給状況、価格高騰に対する措置内容及び指導方針、ホクレン所有大豆の道内向け優先出荷の要請方及び見通し、具体的対策の明示及び道の姿勢について、

星野 健三委員（社会）から、大豆価格緊急対策に関する1定補正の必要性と所要額について、

小笠原 孝委員（自民）から、原料大豆の確保、今後の方針等について指導する考えについて、

山科 喜一委員（共産）から、函館市民生協の灯油出荷停止の経緯、メーカーの公正取引きを欠く行為に対する考え方等について

質疑、意見及び要望があり、商工観光部長から答弁。

- ③ 山科 喜一委員（共産）から、苫小牧住宅団地に関し、買収価格基準と工業基地の買収基準との相違点と平均価格買収予定地における不動産業者の買占め土地

の取扱いと将来の措置、苫東工業基地の用地買収に際し、確認書を徴している件数、基準価格改訂の意思、感謝金の第1次案と第2次案の格差の理由、確認書を取り交わした者との協議の必要性等について質疑、意見及び要望があり、公営企業管理者から答弁。

- ④ 桜井 勝広委員（社会）から、北海道商工会議所連合会に関し、叙勲祝賀会の発起人代表としての知事名の使用及び事務局設置使用に対する見解について、山科 喜一委員（共産）から、道商連に対する指導のあり方及び補助金の額、道商連の小口融資の総額、祝賀会の発起人及び事務所使用の依頼者、案内状の発送事務を行なった者等について質疑、意見及び要望があり、商工観光部長から答弁。桜井 勝広委員（社会）から、議事進行発言があった、午後5時2分休憩、午後6時45分再開し、商工観光部長から補足答弁。

農 務 委 員 会

○1月8日 午前11時44分、第7委員会室において開議、
午前11時57分散会、委員長 奈良 敬蔵（自民）

一 般 議 事

- ① 農務部長から、てん菜研究所の存続について説明の後、新村 源雄委員（社会）から、存続の形態について質疑があり、農務部長から答弁。
② 農務部長から、昭和48年度開発予算について説明。
③ 委員長から、昭和48年度開発予算に関する中央折衝の実施についてはかり、異議なくそのことに決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。
④ 大平 秀雄委員（自民）から、札幌中央卸売市場の卸売業者複数制に関する北連との連携について要望があった。

本日聴取した陳情

てん菜糖業の苦境打開の応急措置について
ホクレン農業協同組合連合会

○2月5日 午後2時6分、第7委員会室において開議、
午後4時25分散会、委員長 奈良 敬蔵（自民）

一 般 議 事

- ① 委員長から、請願第179号（北海道地方競馬に関する件）について請願者から取下げの申し出があった旨を報告。

- ② 委員長から、さきを実施した昭和48年度農業関係開発予算に関する中央折衝の概要について報告、異議なくこれを了承。関連して、農務部長から、昭和48年度国費予算政府案の概要について説明の後、

若狭 靖委員（自民）から、事業団方式による新築農村建設事業の見送りの理由について、

大方 春一委員（社会）から、畜産基地建設事業実施の可能性について質疑があり、農務部長から答弁。

- ③ 農務部長から、黒しよく米に関する試験結果について説明の後、

大方 春一委員（社会）から、カメ虫原因説の徹底究明について

質疑、意見及び要望があり、農務部長から答弁。

- ④ 農務部長から、昭和48年度米の生産調整数量割当てについて説明の後、

大平 秀雄委員（自民）から、余剰米の処置、今後の稲作への影響について、

影山 豊委員（社会）から、道の指導の主体性、転作の指導等について、

大方 春一委員（社会）から、予約限度数量増と道の割当て据置きとの関連、余剰米の買上げ措置、夏期施行の基盤整備事業終了に対する考え方等について質疑、意見及び要望があり、農務部長から答弁。

- ⑤ 新村 源雄委員（社会）から、大豆生産に関し、国内自給目標の北海道分生産量と道の地域別指標、3期計画の農業指標の再検討の必要性、農民の不满に対する考え方等について、

大方 春一委員（社会）から、関連して、万全な種子の確保方について

質疑、意見及び要望があり、農務部長から答弁。

建 設 委 員 会

○1月8日 午前11時15分、第4委員会室において開議、
午前11時20分散会、委員長 高橋 辰夫（自民）

一 般 議 事

- ① 昭和48年度開発予算に関する中央折衝の実施についてはかり、異議なくそのことに決定。派遣委員、実施時期等については、配付の日程のとおりとすることに決定。

- ② 土木部長及び住宅都市部長から、開発予算の概況について説明。

○2月2日 午前11時35分、第4委員会室において開議、
午後1時25分散会、委員長 高橋 辰夫（自民）

請願、陳情の審査

請願

- 第72号 空港管理の道移管についての件 (採択)
第183号 叶橋架換の件 (採択)
第197号 国土開発幹線自動車道路の路線変更の件 (保留)

陳情

- 第60号 国土開発幹線自動車道建設促進の件 (保留)
第61号 北海道縦貫自動車道路札幌、岩見沢路線の建設促進の件 (保留)
鈴木 誠二委員(社会)から、道の積極的な取組み方について、
笠島 保委員(社会)から、現地調査の必要性について
意見及び要望があり、委員長から応答。

一般議事

- ① 委員長から、昭和48年度開発予算に関する中央折衝の経過について報告、異議なくこれを了承。関連して、土木部長及び住宅都市部長から、関係政府予算案の概要について説明。
② 住宅都市部長から、宅地開発の指導について説明の後、
笠島 保委員(社会)から、線引き後の実態調査とその結果、国土利用計画と道の見解、都市計画法改正に対する考え方、人口移動の状況と公共施設の損も度等について、
湯田 倉治委員(社会)から、土地問題に関する学識経験者等との懇談会及び国に対する意見具申、道営団地の建築期間制限の適否、建築費の昨年比、金融制度、土地買戻しの法的根拠等について、
川尻 外治委員(自民)から、市街化区域内の上・下水道の整備基準について、
合坪 正三委員(社会)から、苫小牧圏の線引きの効果と市町村の財政負担に対する考え方等について
質疑、意見及び要望があり、住宅都市部長から答弁、委員長から応答。

農地開拓委員会

- 1月5日 午後1時5分、第2委員会室において開議、午後2時35分散会、委員長 笠井 幸衛(社会)

一般議事

- ① 農地開発部長から、昭和48年度道開発予算編成について説明の後、
竹内 重雄委員(社会)から、ほ場整備事業の実際の転換率及び現行比率確保の必要性について

質疑及び意見があり、農地開発部長から答弁。

- ② 委員長から、昭和48年度国費予算に関する中央折衝の実施についてはかり、異議なくそのことに決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。
③ 川崎 守委員(共産)から、道関連職員の再就職、開拓協会に対する予算措置、開拓保証資金の回収不能額と負債との関連、制度の改正と道関連の解散との関連、本委員会における論議の必要性について、
小堀 秀次委員(社会)から、開拓者の制度資金取立ての経過と収束時期の道関連の要求に対する見解、離農者の追跡調査結果の資料について、
松本 響委員(自民)から、構想の主体性と道行政のあり方について
質疑、意見及び要望があり、農地開発部長及び開拓業務課長から答弁。

- 2月5日 午後零時8分、第2委員会室において開議、午後2時散会、委員長 笠井 幸衛(社会)

一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和48年度農業基盤整備事業関係国費予算に関する中央折衝の経過について報告、異議なくこれを了承。関連して、農地開発部長から、関係政府予算案の概要について説明の後、
川崎 守委員(共産)から、公害防除特別土地改良事業の具体的内容等について、
奥野 善造委員(自民)から、土地改良事業に伴う地元負担に対する特別措置の内容、米生産調整に伴う夏期施工事業の49年度終了に対する真剣な取組み方について、
津川 直一委員(道政ク)から、ほ場整備事業の採択基準による転換率について
質疑、意見及び要望があり、農地開発部長から答弁。
② 農地開発部長から、道関連の再編整理対策について説明の後、
川崎 守委員(共産)から、支払い不能額の処理方法、調査の可能性と検討の余地、整理負債の内容、清算事務処理上の妥当性、開協別、個人別負債の明示等について、
藤井 虎雄委員(社会)から、清算方法の妥当性及び資産処分と負債整理との関連等について
質疑及び意見があり、農地開発部長から答弁。
③ 川崎 守委員(共産)から、上ノ国開協の清算事務に関し、財産処分方法の妥当性及び指導の内容及び事実関係等について
質疑及び意見があり、農地開発部長から答弁。奥野善造委員(自民)から議事進行発言があつて、午後1時30分休憩、午後1時42分再開。引き続き、

川崎 守委員（共産）から、内容掌握のうえ措置方について、

小堀 秀次委員（社会）から、開拓財産の処分中、道が囑託登記した事例の有無及び錯誤、不存在の理由による登記簿閉鎖の事例、的確な調査の必要性、登記の見通しと支庁の責任等について
質疑、意見及び要望があり、農地開発部長から答弁。

水産委員会

○1月18日 午前11時30分、第6委員会室において開議、
午前11時45分散会、委員長 佐々木 豊（自民）

一般議事

○ 委員長から、さきを実施した昭和48年度水産関係国費予算に関する中央折衝について報告、異議なくこれを了承。関連して、水産部長から、昭和48年度水産関係国費予算内示額及び第5次漁港整備5カ年計画について説明。

○2月3日 午前11時2分、第6委員会室において開議、
午前11時23分散会、委員長 佐々木 豊（自民）

一般議事

- ① 水産部長から、第5次漁港整備5カ年計画について説明の後、
滝沢 勉委員（自民）から、地方単独事業の北海道分の見通しについて
質疑及び意見があり、水産部長から答弁。
- ② 委員長から、日ソ漁業交渉に関する中央折衝の実施についてははかり、異議なくそのことに決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。
- ③ 野中 富雄委員（社会）から、函館港域内の漁業権設定に関する函館海上保安部長の発言の妥当性と道への連絡及び漁業調整委員会への諮問等について、
阿部 恵三男委員（自民）から、鹿部漁港の設計変更に関する報道の真偽について
質疑、意見及び要望があり、水産部長から答弁。

文教林務委員会

○1月22日 午前11時50分、第10委員会室において開議、
午後零時35分散会、委員長 青木 力（社会）

一般議事

① 委員長から、さきを実施した昭和48年度国費予算に関する中央折衝の経過について報告、異議なくこれを

了承。関連して、教育長、管理部長及び林務部長から、昭和48年度文林関係国費予算の概要について説明。

② 諏訪田 勝衛委員（社会）から、高校生の非行に關し、滝川市内の自動車強盗事件の内容、47年度中の道立高校生の非行等による退学処分状況、通学距離の延長傾向と校外指導の現状及び大学区制の弊害、退学生徒の退学後の状況、退学後の指導と退学処分の関連、カウンセラーの増員の必要性等について
質疑及び意見があり、教育長及び学校教育課長から答弁。

○2月2日 午後零時24分、第10委員会室において開議、
午後零時35分散会、委員長 青木 力（社会）

一般議事

○ 教育長及び学校教育課長から、昭和48年度公立高校入学志願状況について説明の後、
諏訪田 勝衛委員（社会）から、炭鉱閉山に伴う高校志願変更の取扱いに対する特例措置の必要性について
質疑及び意見があり、教育長から答弁。

本日聴取した陳情

札幌北陵高等学校の早期完成について

札幌北陵高校建設促進期成会会長

特別委員会

総合開発調査特別委員会

○2月1日 午後2時5分、第2委員会室において開議、
午後5時8分散会、委員長 奥野 善造（自民）

① 委員長から、さきに実施した昭和48年度開発予算に関する中央折衝の経過について報告、異議なくこれを了承。関連して、開発調整部長から、閣議決定した政府予算案の概要について説明の後、

先崎 照雄委員（社会）から、地元負担の財源措置、苫小牧東港開発の今後のスケジュールと計画再検討の考え方及び公害防止上の考え方等について、

大方 春一委員（社会）から、全国公共事業の伸び率と開発予算の伸び率との関連、道、市町村、受益者の負担額、国庫負担率引下げの動向、国鉄赤字路線の廃止のその後の動き等について、

本間 喜代人委員（共産）から、単価是正の取組み方、物価対策の予算措置内容、港湾事業の市町村負担に対する道費助成の考え、特定開発事業推進調査費の内容、苫小牧東部開発に伴う公害対策及び不動産業者の土地買占めと地価高騰の関連、苫小牧東部基本計画変更の条件、未買収地及び感謝金による影響等について、

影山 豊委員（社会）から、未買収地と水路建設との関連、不動産業者に対する規制措置の必要性、第2次追加買収計画の考え方について

質疑、意見及び要望があり、開発調整部長から答弁。

② 開発調整部長から、石狩湾新港建設のその後の経過について説明の後、

先崎 照雄委員（社会）から、境界変更に対する小樽市の考え方及び建設に対する影響について、

山元 ミヨ委員（自民）から、道の指導姿勢の明示について、

本間 喜代人委員（共産）から、漁業補償の配分の問題点について、

質疑及び意見があり、開発調整部長から答弁。

③ 先崎 照雄委員（社会）から、南空知の中核工業団地の構想、拓銀羽幌支店閉鎖に対する見解及び地域産業への配慮方について

質疑、意見及び要望があり、開発調整部長から答弁。

石炭対策特別委員会

○1月8日 午後零時23分、第2委員会室において開議、
午後2時10分散会、委員長 池田 金助（自民）

① 商工観光部長から、空知炭鉱赤間砦の合理化案提示の要旨について説明の後、

湯田 倉治委員（社会）から、空知砦に集約した後の具体的な生産計画と登川層による出炭規模維持の可能性、提案による適格者の範囲、第5次石炭政策に対する基本的な取り組みの姿勢、産炭地企業誘致のあり方等について、

山科 喜一委員（共産）から、閉山に対する道の姿勢、融資時における判断と指導体制の適否、適格者の判断と考え方、総合管理機構に対する考え方について、

宇川 源吉委員（自民）から、合理化案提案時期と第5次石炭政策移行との関連及び道の特段の配慮方、合理化と閉山の関連と事後措置に対する影響について、

山家 勇委員（社会）から、施業案分離申請の事実及び融資後の指導の有無、通産局の見解と指導対策の確認について、

工藤 万砂美委員（自民）から、今後の資金繰りに対する考え方、第5次石炭政策における閉山交付金制度に対する両建ての必要性、電力炭価格の是正、赤間砦と空知砦の関連と前向きな取組み方について

質疑、意見及び要望があり、商工観光部長から答弁。

② 藤井 虎雄委員（社会）から、石炭火力発電所に關し、建設費、燃料費等が割高と判断した根拠、対比した資料の提示、電力用炭炭価の見直し等について

質疑、意見及び要望があり、商工観光部長から答弁。

湯田倉治委員（社会）から、内陸、臨海等の地点における2、3の例による資料の提示方、石炭専門家、電力会社、石炭経営者等との意見聴取のための公述会開催に關し議事進行発言があり、協議のため午後2時休憩、午後2時10分再開し、直ちに散会。

本日聴取した陳情

赤間炭砦存続について

赤平市議会石炭対策特別委員長

赤平市助役

○2月1日 午後1時43分、第8委員会室において開議、
午後4時10分散会、委員長 池田 金助（自民）

① 商工観光部長及び労働部長から、昭和48年度石炭及び石油対策特別会計予算の概要について説明の後、

湯田 倉治委員（社会）から、炭鉱整理促進費、ほた山災害防止工事費、産炭地域開発雇用対策費の内容、閉山に対する認識と国に対する運動の決意及び知事の産炭地域視察と産炭地域代表との話し合いについて、

山科 喜一委員（共産）から、炭鉱経営者と閉山阻止の諸対策等に關する話し合いの考え方について

質疑、意見及び要望があり、商工観光部長及び労働部長から答弁。

- ② 商工観光部長及び労働部長から、石狩炭鉱のその後の経過について説明の後、
湯田 倉治委員（社会）から、未亡人、身障者及び残留者の人数、再建融資の慎重な取扱い方、未亡人等の道における採用、臨時の雇用形態等について、
山科 喜一委員（共産）から、災害原因の究明と道の融資のあり方、ぎせい者中、臨時鉱員の扱いの妥当性、諸手当に対する妥結の状況及び坑内員の今後の身分改善に対する考え方、小災害時に対する積極的解明について、
質疑、意見及び要望があり、商工観光部長及び労働部長から答弁。
- ③ 商工観光部長及び労働部長から、赤間炭鉱のその後の経過について説明の後、
宇川 源吉委員（自民）から、赤間鉱合理化案に伴う身障者に対する配慮方について、
湯田 倉治委員（社会）から、赤間鉱の適格者問題に対する善処方、合理化と閉山の関連について、
山科 喜一委員（共産）から、赤間鉱閉山に対する道の姿勢について、
山家 勇委員（社会）から、赤間鉱の身障者、未亡人の対策及び存続に対する折衝結果と具体的な対策について
質疑、意見及び要望があり、商工観光部長及び労働部長から答弁。
- ④ 藤井 虎雄委員（社会）から、北海道商工会議所連合会の電源開発促進のための団体設立計画と道の補助の考え方について、
山家 勇委員（社会）から、閉山後の短期職業訓練卒業者の就職対策、老人対策の具体的検討の必要性、身障者、未亡人の就職後の現況と追跡調査の必要性について、
湯田 倉治委員（社会）から、美町の老人をはげます会と具体的な老人対策について
質疑、意見及び要望があり、商工観光部長及び労働部長から答弁。

北方領土対策特別委員会

- 2月3日 午後5時50分、第2委員会室において開議、
午後1時20分散会、委員長 麻里 梯三（自民）
- ① 委員長から、山口県、和歌山県及び奈良県議会の議決状況並びにさき実施した昭和48年度北方領土対策関係予算に関する中央折衝の経過について報告、異議なくこれを了承。関連して、領対本部長及び水産部次長から、昭和48年度北方領土対策関係国費予算の概要について説明。

- ② 領対本部長から、札幌市において開催の「北方領土展」等について説明。

公害対策特別委員会

- 1月22日 午後2時15分、第2委員会室において開議、
午後3時58分散会、委員長 堀田 毅（自民）
- 請願、陳情の審査
請 願
第147号 PCB「公害」から命を守るための緊急対策の件 （採択）
- その他の議事
- ① 委員長から、さきに実施した昭和48年度公害関係予算に関する中央折衝の経過について報告、異議なくこれを了承。
- ② 生活環境部長から、閣議において決定した昭和48年度国の公害関係予算の概要について説明の後、
奈良 敬蔵委員（自民）から、地方公害研究所等設備整備費補助の内容と「等」の内訳について、
吉田 繁雄委員（自民）から、大型魚礁の全国枠と道の要請との関連について
質疑があり、生活環境部長から答弁。
- ③ 生活環境部長から、北海道水質審議会の審議経過について説明の後、
奈良 敬蔵委員（自民）から、小樽海域の範囲について、
川崎 守委員（共産）から、水域類型の指定と公共水域における上乗せ基準との関連、函館海域の範囲について
質疑があり、生活環境部長から答弁。
- ④ 生活環境部長から、栗山町クロム汚染対策調査の中間結果について説明の後、
奈良 敬蔵委員（自民）から、農業に対する影響調査の早急な報告方について
要望があった。
- ⑤ 川崎 守委員（共産）から、森町の水産加工場排水対策のその後の状況、50トン未満の工場に対する規制の検討状況と早急な設定方、飲料水に対する調査内容と試験結果及び公表の有無について、
笠島 保委員（社会）から、PCBに対する道、市町村の検査機能、48年度調査費の増額見直し、公害技術センターの機能、年間予算、検査設備、人員等の資料、釧路市のし尿処理に対する見解について
質疑、意見及び要望並びに要求があり、生活環境部長、公害規制課長及び浜島生活環境部次長から答弁。
- 2月6日 午後11時45分、第2委員会室において開議、
午後4時53分散会、委員長 堀田 毅（自民）

- ① 生活環境部長から、さきの委員会における笠島委員の質疑に対する補足答弁の後、
笠島 保委員（社会）から、し尿処理施設改善に対する道費補助の必要性、PPMが高い施設の改善時期等について
質疑、意見及び要望があり、生活環境部長から答弁。
- ② 生活環境部長から、夕張川におけるフェノール検出の経過について説明。
- ③ 生活環境部長から、環境基準の水域類型の指定等に関する水質審議会の答申について説明の後、
鈴木 誠二委員（社会）から、現体制における監視、基準遵守の可能性について、
川崎 守委員（共産）から、水域類型による基準の達成方法及び指定外水域の汚染対策、重金属汚染の測定方法等について
質疑、意見及び要望があり、生活環境部長から答弁。
議事進行の都合により午後零時35分休憩、午後1時55分再開。
- ④ 熊谷 克治委員（社会）から、記者会見における伊達火発に関する知事発言に関し、「対決ムードを避ける」の趣旨、北電に対する指導及び申入れの内容、道の努力する具体的内容、北電と現地との話し合いその他の現状、話し合いの対象範囲の妥当性、有珠漁協との第1回話し合いの状況とその適否、事前における道の対応の必要性、海区漁業調整委員会の反対決議に対する見解、胆振西部の漁協からの補完調査の申入れと対応策及び着工前に調査結果を出す必要性、公有水面埋立て計画の内容と経過、埋立てによる漁場等への影響と関係部との連携、パイプライン建設計画の策定状況と通過地域、室蘭市の公害防止協定未締結に対する考え方、重油の低いおう化の動向と公害防止協定の再検討を指導する必要性、農業被害の予測調査の有無及び農業の先行き不安に対する方策、被害が出た場合の知事の責任、雪による影響調査、着工前に解決すべき課題等について、
笠島 保委員（社会）から、関連して、北電に対する道の指導姿勢、強行着工した場合中止させる考え、北電と道の認識の相違、委員会として北電との意見交換の必要性について、
川崎 守委員（共産）から、パイプライン計画の未設計の理由、石油パイプライン事業法との関連、保安基準にかかる政令公布の有無等について
質疑、意見及び要望があり、生活環境部長及び浜島同部次長から答弁、委員長から応答。議事進行の都合により午後3時49分休憩、午後4時18分再開。生活環境部長から、休憩前の川崎委員の質疑に対する補足答弁の後、引き続き、
川崎 守委員（共産）から、北電のパイプラインに

対する保安基準、条例によるチェックの必要性、パイプラインの安全性確認まで着工延期を申し入れる考え、森町の水産加工排水による被害調査に伴う措置対策、総合的な調査及び指導の必要性について、

小笠原 孝委員（自民）から、大沼等の観光開発と汚染監視体制、早急な下水道施設の整備方について
質疑、意見及び要望があり、生活環境部長から答弁、

議員定数調査特別委員会

○2月12日 午後4時5分、第2委員会室において開議、
午後4時45分散会、委員長 天谷 平信（自民）

- ① 委員長から、さきに実施した他府県の議員定数及び選挙区に関する調査の概要について報告書により報告、異議なくこれを了承。
- ② 関係府県の議員定数調に関する資料を要求することに決定。
- ③ 議員定数に関する調査のため、本委員会に議員定数調査小委員会を設置すること、委員構成は11人とし、選任方法は委員長指名によること、小委員長のほか、副小委員長1名をおくことをはかり、異議なくそのように決定。小委員に次の委員を指名した。

越前谷 忠（社会） 中山 繁夫（社会）
野村 光雄（公明） 本間喜代人（共産）
奥野 一雄（社会） 津川 直一（道政ク）
松浦 義信（自民） 倉増新八郎（自民）
佐々木 豊（自民） 佐藤 幹夫（自民）
佐々木利雄（自民）

なお、調査のための小委員の派遣等については、委員長に一任することとした。

- ④ 小委員会と本委員会との関連、選挙区の特例の扱い等について各委員から意見があり、委員長から応答、総務部長から答弁の後、議事進行の都合により午後4時30分休憩、午後4時45分再開し、各会派の試案を2月末までに小委員会に提出すること、3月31日まで結論を出すよう努力することを了承。

○2月12日 午後4時50分、第2委員会室において議員定数調査小委員会を開議、午後5時3分散会、
小委員長 佐藤 幹夫（自民）

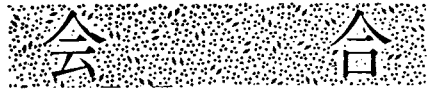
正副小委員長の互選

- ① 倉増 新八郎臨時小委員長（自民）から、小委員長互選の方法についてははかり、越前谷忠委員（社会）の動議により指名推選の方法により、佐藤幹夫委員（自民）を小委員長に選出。
- ② 小委員長から、副小委員長互選の方法についてはは

り、本間喜代人委員（共産）の動議により指名推選の方法により、奥野一雄委員（社会）を副小委員長に選出。

- ③ 小委員会運営の方法等協議のため午後4時55分休憩、午後4時59分再開し、小委員会の運営にあたっては、佐々木豊委員（自民）、越前谷忠委員（社会）、本間喜代人委員（共産）、津川直一委員（道政ク）及び野村光雄委員（公明）の各派代表者の協議により行なうことをはかり、異議なくそのことに決定。

注 決算特別委員会については、次号に一括掲載いたします。



全国都道府県議会議長会

- 1月10日 都道府県会館において建設商工運輸委員会を開催、委員長（鳥根県議長）のあいさつに引き続き、建設省会計課長補佐、運輸省参事官及び中小企業庁総務課総括係長から、それぞれ大蔵省内示の内容と復活要求に関する説明の後、協議に入り、全議事務局長から昭和48年度政府予算編成に対する要望案について説明があった、原案のとおり決定。ついで、要望運動の方法について委員長説明のとおり了承して、閉会した。

- 1月11日 都道府県会館において地方制度委員会を開催、委員長（富山県議長）のあいさつに引き続き、自治省大臣官房会計課長補佐から大蔵省内示の状況と復活要求に関する説明があった後、協議に入り、全議事務局長から昭和48年度予算編成に対する要望案について説明があった、原案のとおり決定。ついで、要望運動の方法について委員長説明のとおり了承して、閉会した。

- 1月31日 都道府県会館において臨時会を開催、会長（山形県議長）あいさつに引き続き、来賓の自治大臣代理（自治政務次官）からあいさつがあった後、議事に入り、まず議長に会長を選出した後、昭和47年度補正予算を承認。引き続き、協議に入り、昭和48年度予算について原案のとおり決定。次に、愛知県議長から、中小河川の改修促進に関する大幅予算確保のための運動の必要性について発言、全国知事会とも連けい、善処することを了承して、閉会した。

都道府県議会議員共済会

- 1月31日 都道府県会館において、代議員会を開催、会長あいさつの後、全議事務局長から、昭和47年度変更事業計画及び予算案、昭和48年度事業計画及び予算案並びに定款の一部変更案について説明があり、異議なく原案のとおり承認して、閉会した。

10都道府県議会議長会

- 1月25日 広島県において開催、次の事項について協議し、関係方面に要望することとした。
- 1 公害損害賠償保障制度の確立について
 - 2 米軍基地内の公害対策について

- 3 看護婦確保対策について
- 4 民間戦災傷害者救済について
- 5 乳幼児の医療費無料化制度実現について
- 6 窒素酸化物の環境基準の早期設定について
- 7 心臓疾患児童に対する医療の充実について
- 8 公共用地確保対策について
- 9 地価対策の推進について
- 10 都市地域における福祉、生活環境施設の設置基準について

資 料

大 臣 ・ 次 官 一 覧

(昭和48年1月12日現在)

大 臣 (長 官)	政 務 次 官	事 務 次 官	官 房 長
内閣総理	田中角栄 新潟 3		
副総理 環境庁長官	三木武夫 徳島	(環境庁) 坂本三十次 石川 2	梅本純正 城戸謙次
法 務	田中伊三次 京都 1	野呂恭一 三重 2	神谷尚男 香川保一
外 務	大平正芳 香川 2	水野清 千葉 2	法眼晋作 鹿取泰衛
大 蔵	愛知揆一 宮城 1	山本幸雄 三重 1 山本敬三郎 (参)静岡	吉国二郎 竹内道雄
文 部 (国会図書館連絡 調整委員会委員)	奥野誠亮 奈良	河野洋平 神奈川 3	村山松雄 井内慶次郎
厚 生	斎藤邦吉 福島 3	山口敏夫 埼玉 2	坂元貞一郎 曾根田郁夫
農 林	桜内義雄 島根	中尾栄一 山梨 鈴木省吾 (参)福島	龟長友義 三善信二
通商産業 (沖縄海洋博担当)	中曾根康弘 群馬 3	塩川正十郎 大阪 4 矢野登 (参)栃木	両角良彦 和田敏信
運 輸 (新東京国際 空港担当)	新谷寅三郎 (参)奈良	佐藤文生 大分 2	高林康一 蘭村泰彦
郵 政	久野忠治 愛知 2	鬼丸勝之 (参)福岡	竹下一記 広瀬弘
勞 働	加藤常太郎 香川 2	葉梨信行 茨城 1	松永正男 藤縄正勝
建 設 (首都圏整備委員 長) (近畿・中部整備長 官) (研究学園都市担 当)	金丸信 山梨	松野幸泰 岐阜 1	坂野重信 大津留温
自治 北海道開発庁長官 国家公安委員長	江崎真澄 愛知 3	(自治) 武藤嘉文 岐阜 1 (北海道) 増田盛 岩手	降矢敬義 新保実生
内閣官房長官	二階堂進 鹿児島 3	(副長官) 山下元利 滋賀	(副長官) 後藤田正晴
総理府総務長官 (国土総合開発推進 本部副本部長) 沖縄開発庁長官	坪川信三 福井	(総務副長官) 小宮山重四郎 埼玉 2 (沖縄) 稲嶺一郎 (参)沖縄	(総務副長官) 宮崎清文 岡部秀一

大臣(長官)			政務次官		事務次官	官房長
行政管理庁長官	福田 赳夫	群馬 3	大松 博文	(参)全国	河合 三良	
科学技術庁長官 (原子力委員長)	前田 佳都男	(参)和歌山	伊藤 宗一郎	宮城 1	梅沢 邦臣	進 淳
防衛庁長官	増原 恵吉	(参)愛媛	箕輪 登	北海道 1	島田 豊	田代 一正
経済企画庁長官 (総合交通対策担当)	小坂 善太郎	長野 1	橋口 隆	鹿児島 3	矢野 智雄	高橋 英明
内閣法制局長官	吉国 一郎				(次長) 真田 秀夫	

衆・参両院正副議長、常任・特別委員長一覧

(昭和48年1月12日現在)

区 分	衆 議 院		参 議 院	
議 長	中 村 梅 吉	(自) 東京 5	河 野 謙 三	(無) 神 奈 川
副 議 長	秋 田 大 助	(自) 徳 島	森 八 三 一	(無) 全 国
内 閣 委 員 長	三 原 朝 雄	(自) 福 岡 2	高 田 浩 運	(自) 熊 本
地 方 行 政 委 員 長	上 村 千 一 郎	(自) 愛 知 5	久 次 米 健 太 郎	(自) 徳 島
法 務 委 員 長	中 垣 国 男	(自) 愛 知 4	阿 部 憲 一	(公) 東 京
外 務 委 員 長	藤 井 勝 志	(自) 岡 山 2	平 島 敏 夫	(自) 宮 崎
大 蔵 委 員 長	鴨 田 宗 一	(自) 埼 玉 3	藤 田 正 明	(自) 広 島
文 教 委 員 長	田 中 正 巳	(自) 北 海 道 3	永 野 鎮 雄	(自) 全 国
社 会 労 働 委 員 長	田 川 誠 一	(自) 神 奈 川 2	矢 山 有 作	(社) 岡 山
農 林 水 産 委 員 長	佐 々 木 義 武	(自) 秋 田 1	亀 井 善 彰	(自) 全 国
商 工 委 員 長	浦 野 幸 男	(自) 愛 知 4	佐 田 一 郎	(自) 群 馬
運 輸 委 員 長	井 原 岸 高	(自) 愛 媛 2	長 田 裕 二	(自) 全 国
通 信 委 員 長	久 保 田 門 次	(自) 群 馬 1	杉 山 善 太 郎	(社) 新 潟
建 設 委 員 長	服 部 安 司	(自) 奈 良	沢 田 政 治	(社) 秋 田
予 算 委 員 長	根 本 竜 太 郎	(自) 秋 田 2	大 竹 平 八 郎	(自) 全 国
決 算 委 員 長	宇 都 宮 徳 馬	(自) 東 京 2	成 瀬 幡 治	(社) 愛 知
議 院 運 営 委 員 長	海 部 俊 樹	(自) 愛 知 3	植 木 光 教	(自) 京 都
懲 罰 委 員 長	早 稲 田 柳 右 工 門	(自) 愛 知 2	山 田 徹 一	(公) 全 国

区 分	衆 議 院	参 議 院
災害対策特別委員長	大 原 亨 (社) 広島 1	松 永 忠 二 (社) 静 岡
公職選挙法改正に関する調査特別委員長	田 中 栄 一 (自) 東京 1	小 林 国 司 (自) 全 国
科学技術振興対策特別委員長	石 野 久 男 (社) 茨 城 2	澁 谷 邦 彦 (公) 愛 知
石炭対策特別委員長	田 代 文 久 (共) 福 岡 2	
産業公害対策特別委員長	佐 野 憲 治 (社) 富 山 2	公害対策特別委員長 大 矢 正 (社) 北 海 道
交通安全対策特別委員長	久 保 三 郎 (社) 茨 城 1	戸 叶 武 (社) 栃 木
物価問題等に関する特別委員長	山 中 吾 郎 (社) 岩 手 1	物価等対策特別委員長 山 下 春 江 (自) 全 国
沖縄及び北方問題等に関する特別委員長	浅 井 美 幸 (公) 大 阪 2	沖縄及び北方問題に関する特別委員長 尾野 重次 (自) 山 梨
事務総長	知 野 虎 雄	岸 田 実

提出案件処理状況一覧 一昭和47年中一

知事提出案件

定例、臨時の別	提 出 件 数					議 決 の 態 様								
	条例案	予算案	その他議案	報告	計	原案可決	修正案	修正決議	同意決議	承認決議	認議	定議	継続審査	報告の計
1 定	36	29	24	2	91	73	16	0	1	0	(1)	1	(1)	91
2 定	9	2	13	31	55	22	1	1	16	0	(1)	15	(1)	55
3 定	6	11	12	13	42	26	0	3	2	(1)	7	4	(1)	42
1 臨	3	14	0	4	21	17	0	0	2	0	0	2	(7)	21
4 定	13	13	8	7	41	34	0	0	2	(7)	1	4	(7)	41
合 計	67	69	57	57	250	172	17	4	23	(8)	(2)	26	(10)	250

注 カッコ内は、継続審査案件にかかる議決の態様であり、外数である。

議員提出案件

定例、臨時の別	提 出 件 数					議 決 の 態 様		
	会議案	決議案	意見案	修正動議	計	原案可決	否 決	計
1 定	2	5	14	1	22	20	2	22
2 定	1	4	5	0	10	9	1	10
3 定	0	0	10	0	10	10	0	10
1 臨	0	1	1	0	2	2	0	2
4 定	0	0	1	0	1	1	0	1
合 計	3	10	31	1	45	42	3	45

請願及び陳情

定例、臨時の別	請願							陳情				
	受理件数	採択	不採択	議決不要	取下げ	継続審査	計	受理件数	採択	取下げ	継続審査	計
1 定	46	10	0	0	2	98	110	12	5	0	26	31
2 定	31	30	0	1	4	94	129	11	6	2	29	37
3 定	14	33	9	0	1	65	108	6	9	1	25	35
1 臨	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0
4 定	20	8	2	0	0	72	82	5	2	1	27	30
合計	111	81	11	1	10	329	432	34	22	4	107	133

注 合計の継続審査及び計欄は、1件で2回以上継続審査の決定があったものの延べ数であり、受理件数と符合しない。

議員提出案件の件名及び処理結果一覧 一昭和47年中一

会 議 案

定例、臨時の別	番号	件名	提出者名	議決月日	議決結果
1 定	1	北海道立高等学校の授業料等徴収条例の一部を改正する条例案	奥野一雄ほか 34人	3. 31	否 決
	2	北海道議会委員会条例の一部を改正する条例案	倉増新八郎ほか13人	4. 3	原案可決
2 定	1	知事専決処分事項指定変更の件	同	7. 29	同

決 議

定例、臨時の別	番号	件名	提出者名	議決月日	議決結果
1 定	1	総合開発調査特別委員会調査経費に関する決議	奥野善造ほか 16人	4. 3	原案可決
	2	石炭対策特別委員会調査経費に関する決議	池田金助ほか 14人	同	同
	3	札幌オリンピック冬季大会特別委員会調査経費に関する決議	岩田徳治ほか 15人	同	同
	4	北方領土対策特別委員会調査経費に関する決議	麻里悌三ほか 12人	同	同
	5	公害対策特別委員会調査経費に関する決議	堀田 毅ほか 16人	同	同
2 定	1	北海道議会議長杉本栄一君不信任決議	佐野法幸ほか 36人	7. 2	否 決
	2	議会の権威保持に関する決議	高橋賢一ほか 6人	7. 19	原案可決
	3	議員定数調査特別委員会設置に関する決議	倉増新八郎ほか13人	7. 29	同
1 臨	1	石狩炭鉱網狐沢坑災害対策に関する決議	池田金助ほか 13人	11. 13	同

意 見 書

定例、臨時の別	番号	件名	提出者名	議決月日	議決結果
1 定	1	国鉄地方閑散線整理に関する要望意見書	奥野善造ほか 15人	2. 26	原案可決
	2	国鉄貨物運賃改訂に関する要望意見書	同 ほか 16人	4. 3	同
	3	北方領土復帰促進に関する要望意見書	麻里悌三ほか 11人	同	同

定例、臨時の別	番号	件名	提出者名	議決月日	議決結果	
1 定	4	包括最低賃金制の確立に関する要望意見書	改発治幸ほか 12人	4. 3	原案可決	
	5	第5次漁港整備計画に関する要望意見書	佐々木豊ほか 12人	同	同	
	6	へき地学校等の級別指定基準の改正に関する要望意見書	青木 力ほか 12人	同	同	
	7	「公立高等学校の設置、適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律」の改正についての要望意見書	同	同	同	
	8	第65国会における「林業振興に関する決議」の早期実施についての要望意見書	同	同	同	
	9	石炭産業長期新政策確立に関する要望意見書	池田金助ほか 14人	同	同	
	10	乳幼児医療の無料化に関する要望意見書	宮本義勝ほか 11人	同	同	
	11	H朝友好親善促進に関する要望意見書	倉増新八郎ほか 12人	同	同	
	12	過疎地域におけるバス輸送の確保に関する要望意見書	佐藤幹夫ほか 12人	同	同	
	13	物価ならびに公共料金値上げ抑制に関する要望意見書	改発治幸ほか 12人	同	同	
	14	災害遺児手当制度創設に関する要望意見書	宮本義勝ほか 11人	同	同	
	2 定	1	ソ連極東貿易事務所の北海道支所設置並びに在日ソ連通商代表部員の北海道常駐に関する要望意見書	亀井忠衛ほか 12人	7. 29	同
		2	民有林振興に関する要望意見書	青木 力ほか 12人	同	同
		3	郵政省特定郵便局及び地方貯金局の存続に関する要望意見書	佐藤幹夫ほか 11人	同	同
4		道府県開拓農業協同組合連合会の再編整理対策に関する要望意見書	笠井幸衛ほか 11人	同	同	
5		北海道寒地農業開発法（仮称）制定に関する要望意見書	奈良敬蔵ほか 11人	同	同	
3 定	1	北海道における都市環境施設の整備に関する要望意見書	高橋長夫ほか 12人	10. 21	同	
	2	老齢保障並びに医療保障の確立に関する要望意見書	宮本義勝ほか 10人	同	同	
	3	教職員給与の改善に関する要望意見書	青木 力ほか 12人	同	同	
	4	へき地対策の推進と高等学校新設に対する助成制度の確立に関する要望意見書	同	同	同	
	5	石炭対策並びに産炭地域振興に関する要望意見書	池田金助ほか 14人	同	同	
	6	国立旭川医科大学の昭和48年開校に関する要望意見書	佐藤幹夫ほか 12人	同	同	
	7	過疎地域におけるバス輸送の確保に関する要望意見書	同	同	同	
	8	公共事業等の適期施行に関する要望意見書	同	同	同	
	9	中華人民共和国領事館の北海道誘致に関する要望意見書	同	同	同	
	10	中小企業の振興に関する要望意見書	亀井忠衛ほか 12人	同	同	
1 臨	1	石狩炭鉱棚沢坑災害に伴う要望意見書	池田金助ほか 13人	11. 13	同	
4 定	1	灯油価格安定対策樹立に関する要望意見書	亀井忠衛ほか 12人	12. 22	同	

修正動議

定例、臨時の別	番号	件名	提出者名	議決月日	議決結果
1 定		議案第1号（昭和47年度北海道一般会計予算）及び議案第13号（昭和47年度北海道工業団地開発事業会計予算）に対する修正動議	奥野一雄ほか 34人	3. 31	否 決

請願・陳情の件名及び処理経過一覧 一昭和47年中一

不採=不採択
 議審=議決
 不採=不採択
 議審=議決

請 願

文書表番	件名	請願者	受年月日	付年月日	託会	審査の過
2	道東に国立医科大学設置の件	道東6市長提携会議会長 帯広市長 吉村博ほか10人	46. 6. 30	46. 6. 30	総務	1 定議審 2 定議下
3	深川市に国立医科大学設置の件	深川市長 真鍋政之ほか6人	46. 6. 30	46. 6. 30	総務	1 定議審 2 定議審 3 定議審 4 定議審
4	道立婦人会館建設の件	旭川市長 五十嵐広三ほか1人	46. 6. 30	46. 6. 30	総務	1 定議審 2 定議審 3 定議審 4 定議審
5	消費者米価の物統令適用除外と米の買入制限反対、生産調整奨励金道費上積みと生産調整政策転換要求の件	全北海道農民連盟 委員長 新村源雄ほか1人	46. 6. 30	46. 6. 30	農務	1 定議審 2 定議審 3 定議審 4 定議審
7	釧路市に国立医科大学設置の件	国立医科大学誘致期成会 会長 釧路市長 山口哲夫	46. 6. 30	46. 7. 7	総務	1 定議審 2 定議審 3 定議審 4 定議審
11	スクールバスの輸送対策の件	社団法人北海道バス協会 会長 金森勝二	46. 6. 30	46. 7. 7	総務	1 定議審 2 定議審 3 定議採
12	65歳以上の老人医療無料化の件	北海道老令保障を進める会 会長 内匠政司	46. 7. 1	46. 7. 7	厚生	1 定議審 2 定議審 3 定議審 4 定議審
15	除草剤散布反対の件	全林野労働組合北海道評議 会 議長 東井富男	46. 7. 7	46. 7. 14	文教林務	1 定議審 2 定議審 3 定議審 4 定議審
18	石狩新港緑化用地取得の件	札幌周辺自然保護緑化懇話 会 会長 今田敬一	46. 7. 9	46. 7. 14	総務	1 定議審 2 定議審 3 定議採
19	都市森林緑地基金制度創設の件	同	46. 7. 9	46. 7. 14 46. 9. 29	文教林務 総務	1 定議審 2 定議審 3 定議審 4 定議採
20	都市緑化基準制定の件	同	46. 7. 9	46. 7. 14 46. 9. 29	文教林務 総務	1 定議審 2 定議審 3 定議審 4 定議採
25	付加価値税新設阻止の件	札幌民主商工会 会長 窪田節次郎	46. 7. 19	46. 7. 22	総務	1 定議審 2 定議審 3 定議審 4 定議審
27	赤平市百戸小学校前の道道に交通信号機の設置及びスピード制限の件	新日本婦人の会 赤平支部長 日沼節子	46. 7. 17	46. 7. 26	総務	1 定議審 2 定議採
28	赤平市百戸橋のスピード制限の件	同	46. 7. 17	46. 7. 26	総務	1 定議審 2 定議採
29	公共料金値上げ反対の件	全北海道労働組合協議会 議長 片平久雄ほか3人	46. 7. 16	46. 7. 26	総務	1 定議審 2 定議審 3 定議採
30	道立高等学校寄宿舎のおかれている状態改善の件	北海道立高等学校寄宿舎問 題連絡会 高橋数夫	46. 7. 20	46. 7. 26	文教林務	1 定議採
31	いのちとくらしを守るための件	全北海道労働組合協議会 議長 片平久雄ほか3人	46. 7. 16	46. 7. 26	厚生	1 定議審 2 定議審 3 定議審 4 定議審
32	「子供の国」設置の件	えりも町長 花田政雄	46. 7. 20	46. 7. 26	厚生	1 定議審 2 定議審 3 定議審 4 定議審
35	交通信号機設置の件	札幌市手稲前田658の109 丸子三雄ほか1人	46. 7. 23	46. 7. 26	総務	1 定議審 2 定議採

文書表 番号	件名	請願者	受理 年月日	託付 年月日	託付 委員会	審査の 経過
36	日本軽金属株式会社若小牧製造所「赤泥」海洋投棄反対の件	日本軽金属「赤泥」海洋投棄反対対策協議会 会長 三好竹勇	46. 7. 20	46. 7. 26	公害対策	1 定継続審 2 定継続審 3 定採択
37	大冷害危機突破対策の件	全日本農民組合上川地区協議会 代表 金子富彦	46. 9. 27	46. 9. 27	冷害対策	1 定採択
38	表大雪循環産業道路（道道旭川大雪山層雲峡線）開削の件	表大雪循環産業道路開削促進期成会 会長 中川音治	46. 9. 29	46. 9. 29	建設	1 定採択
39	登別市に警察署を設置の件	登別市長 高田忠雄	46. 9. 29	46. 9. 29	総務	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
40	門別町字厚賀町市街地に信号機設置の件	沙流郡門別町字厚賀町 田中幾男ほか17人	46. 9. 29	46. 9. 29	総務	1 定継続審 2 定採択
41	道道西芦別、上砂川線の改良舗装並びに不要岩盤譲り受けの件	三井鉱山株式会社芦別鉱業所 所長 織田亮三郎	46. 9. 29	46. 9. 29	建設	1 定継続審 2 定継続審 3 定採択
44	水無川汚濁対策の件	上磯郡上磯町字谷好37番地 阿部正敏	46. 9. 29	46. 9. 29	公害対策	1 定継続審 2 定継続審 3 定採択
45	道道東雁木、江別線の早期舗装の件	札幌市白石町東米里部落会連合会長 越野直起	46. 9. 29	46. 10. 5	建設	1 定継続審 2 定採択
48	農地買収処分取消の件	札幌市北3条東7丁目346の1 谷口甚左エ門	46. 9. 29	46. 10. 5	農務	1 定取下
51	道管若竹高層住宅に物置、風呂場設置の件	小樽市若竹町14番377 北田 健二	46. 10. 1	46. 10. 5	建設	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
52	土地改良事業再施行の件	豊富町農民組合 代表 酒井一正	46. 10. 5	46. 10. 11	農地開拓	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
53	千歳市街における鉄道高架の件	千歳市長 米田忠雄ほか1人	46. 10. 5	46. 10. 11	建設	1 定継続審 2 定採択
55	子供の国建設の件	子供の国誘致期成会会長 中空知市町振興協議会会長 滝川市長 吉岡清栄	46. 10. 7	46. 10. 11	厚生	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
56	北海道釧路工業高等学校の屋外グラウンド拡張造成の件	北海道釧路工業高等学校屋外グラウンド拡張造成期成会 会長 三村治三郎ほか2人	46. 10. 6	46. 10. 11	文教林務	1 定継続審 2 定採択
57	函館市における集中豪雨による災害復旧の件	函館市議会議長 西村敏雄	46. 9. 23	46. 10. 19	建設	1 定継続審 2 定採択
58	新得保健所庁舎改築の件	新得町長 平野栄次ほか1人	46. 10. 14	46. 10. 19	厚生	1 定継続審 2 定採択
59	医療機関における栄養士の組織確立の件	日本栄養士会北海道支部 支部長 瀬川節子ほか1人	46. 10. 14	46. 10. 19	厚生	1 定採択
60	新得警察署庁舎改築の件	新得町長 平野栄次ほか1人	46. 10. 14	46. 10. 19	総務	1 定継続審 2 定継続審 3 定採択
61	漁港、海岸護岸工事の早期着工及び船揚場の改良、拡張、造成工事実施の件	上磯郡木古内町字札刈254 小林千代吉	46. 10. 9	46. 10. 19	水産	1 定継続審 2 定採択
62	札苅地区海岸護岸工事緊急着工の件	同	46. 10. 9	46. 10. 19	建設	1 定継続審 2 定継続審 3 定採択
63	道立保健所跡地払い下げの件	松山郡江差町字愛宕町 北城郁太郎	46. 9. 29	46. 10. 19	総務	1 定継続審 2 定継続審 3 定採択
64	北電伊達火力発電所建設中止の件	伊達町から公害をなくす会 責任者 伊達町東有珠 美馬 敦	46. 10. 13	46. 10. 19	公害対策	1 定継続審 2 定継続審 3 定不採

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 年 理 日	付 年 託 日	付 委 託 会	審 査 の 過 程
65	冷害対策実施の件	全日本農民組合遠別農民組 合 長 木村秀雄	46. 9.29	46.10.19	冷害対策	1 定採択
66	冷害対策の件	全日本農民組合芽室支部長 森浦栄一	46. 9.29	46.10.19	冷害対策	1 定採択
67	道立江差保健所移転改築跡地（建物を含む）払下げの件	江差町長 本田義一	46.10.19	46.10.20	総 務	1 定採択 2 定採択 3 定採択
68	漁港整備の件	函館漁業協同組合組合長 理事 坂野鉄男ほか5人	46.10.19	46.10.20	水 産	1 定採択 2 定採択
69	炭鉱離職者と家族、関連企業離職者救済事業実施の件	全日自労北海道地方本部 執行委員長 内匠政司	46.12.11	46.12.11	石炭対策	1 定採択 2 定採択 3 定採択 4 定採択
70	国立旭川療養所廃止反対及び単独整備拡充の件	全日本国立医療労働組合北 海道地方協議会 議長 新山寿男	46.12.11	46.12.11	厚 生	1 定採択 2 定採択
71	空港管理の道移管についての件	紋別市長 菅原 啓ほか2人	46.12.11	46.12.11	建 設	1 定採択 2 定採択 3 定採択 4 定採択
73	中高年令求職者の救済事業実施の件	全日自労北海道地方本部 執行委員長 内匠政司	46.12.11	46.12.11	商工労働	1 定採択 2 定採択 3 定採択 4 定採択
74	黒しよく米防止対策及び農業災害補償法改正の件	日本農民組合 中富良野支部長 菅原清吾	46.12.11	46.12.11	農 務	1 定採択 2 定採択 3 定採択
75	永山町東部地区農業構造改善事業に関する調査実施の件	旭川市永山町13区 中田 儀	46.12.11	46.12.15	農地開拓	1 定採択 2 定取下
76	道営かんがい排水整備事業取止めの件	旭川市永山町第12区 佐藤梅尾ほか3人	46.12.11	46.12.15	農地開拓	1 定採択 2 定採択 3 定採択 4 定採択
77	開拓パイロット事業実施に伴う損害補償と再施行の件	山越郡長万部町字栗岡35番 地 後藤頼信	46.12.11	46.12.15	農地開拓	1 定採択 2 定採択 3 定採択 4 定採択
78	草地造成事業の再施行の件	豊富町農民組合 代表 茂木七郎	46.12.11	46.12.15	農地開拓	1 定採択 2 定採択 3 定採択 4 定採択
79	生活保護世帯、低所得世帯に対する夏期手当、年末手当（見舞金）制度化の件	全生連北海道本部 委員長 館本一豊	46.12.11	46.12.15	厚 生	1 定採択 2 定採択 3 定採択 4 定採択
80	老令者に対する敬老金制度化の件	北海道老令保障を進める会 会長 内匠正司	46.12.11	46.12.15	厚 生	1 定採択 2 定採択 3 定採択 4 定採択
81	特別被害米（黒しよく米）の発生防止の件	全日本農民組合上川地区協 議会 高橋俊雄	46.12.11	46.12.15	農 務	1 定採択 2 定採択 3 定採択
82	北海道倶知安高等学校改築促進の件	北海道倶知安高等学校校舎 改築促進期成会 会長 福島新太郎	46.12.13	46.12.15	文教林務	1 定採択
84	特別被害米（黒しよく米）の発生防止対策と農業共済制度の拡充整備の件	全日本農民組合上川地区協 議会 中野芳直	46.12.11	46.12.15	農 務	1 定採択 2 定採択 3 定採択
85	住友2山閉山対策の件	全空知炭鉱労働組合 執行委員長 和田徳治	46.12.11	46.12.15	石炭対策	1 定取下
86	個人企業税制に関する件（ほか3件）	北海道青色申告会連合会 高橋常雄	46.12.14	46.12.20	総 務	1 定採択 2 定採択 3 定採択 4 定採択
87	生乳搬出整備事業に関する件	全日農北海道連合会標茶支 部 佐藤公典	46.12.15	46.12.20	農 務	1 定採択 2 定採択 3 定採択

文書表 番号	件名	請願者	受理 年月日	付託 年月日	付託 委員会	審査の 経過
88	大野川改修の早期完成の件	上磯郡上磯町字東浜町228 の6番地 本間邦男	46.12.17	46.12.20	建設	1定採択
89	酪農冷湿潤害対策の件	全日農選別農民組合 木村秀雄	46.12.20	46.12.20	冷害対策	1定採択
90	函館山観光道路築造事業促進の件	函館市地域婦人団体協議会 会長 秋山時子	47. 2.26	47. 2.26	建設	1定採択 2定採択
91	こどもの国設置に関する件	富良野地区広域生活圏振興 協議会 会長 高松竹次	47. 2.26	47. 2.26	厚生	1定採択 2定採択 3定採択 4定採択
92	北海道母親連絡会の事務所設置の件	北海道母親連絡会 会長 多嶋光子	47. 2.26	47. 2.26	総務	1定採択 2定採択 3定採択 4定採択
93	北海道平和婦人会の事務所設置の件	北海道平和婦人会 会長 桂川こう	47. 2.26	47. 2.26	総務	1定採択 2定採択 3定採択 4定採択
94	泊、共和地区に原子力発電所設置反対の件	原発設置に反対する岩内町 民会議 議長 佐賀正一	47. 2.26	47. 2.26	公害対策	1定採択 2定採択 3定採択 4定採択
95	住友2山閉山対策の件	全空知炭鉱労働組合 執行委員長 和田徳治	47. 2.26	47. 2.26	石炭対策	1定採択 2定採択 3定採択
96	交通信号機設置の件	北栄地区を良くする会 山内鋼二	47. 2.26	47. 3. 6	総務	1定採択 2定採択
97	小樽市緑町1丁目に信号機設置の件	小樽市緑2丁目26番13号 田中しのぶ	47. 2.26	47. 3. 6	総務	1定採択 2定採択
98	建設労働者に対する生活保障の件	全日自労北海道地方本部 執行委員長 内匠政司	47. 2.26	47. 3. 6	商工労働	1定採択 2定採択 3定採択 4定採択
99	道立高等学校授業料の引上げに反対し、教育費の父母負担軽減の件	高校全員入学問題北海道協 議会 会長 石附忠平	47. 3. 4	47. 3. 6	文教林務	1定採択 2定採択 3定採択 4定採択
100	公立高校小学区制の回復、高校進学希望者の全員入学達成、高校増設、私学への大幅な公費助成、教育費父母負担軽減の件	全北海道労働組合協議会 議長 片平久雄	47. 3. 4	47. 3. 6	文教林務	1定採択 2定採択 3定採択 4定採択
101	オリンピック記念公園設置の件	真駒内自治連合会 会長 片岡四郎ほか1人	47. 2.26	47. 3. 6	札幌オリ ンピック 冬季大会	1定採択
102	高等学校の非常勤講師（時間講師）の待遇改善の件	北海道大学大学院生協議会 議長 古野博明	47. 3. 7	47. 3.18	文教林務	1定採択 2定採択 3定採択 4定採択
103	高校入試3科目制反対の件	函館市湯の川町3丁目13番 地 西村公江ほか2人	47. 3.14	47. 3.18	文教林務	1定採択 2定採択 3定採択 4定採択
104	大規模高生産性農業確立のための本格的金融措置の件	北海道農業会議 会長 安藤友之輔ほか4人	47. 3.16	47. 3.18	農務	1定採択 2定採択 3定採択
105	第65国会における林業振興に関する決議の早期実施の件	林政民主化北海道共闘会議 議長 加茂繁雄	47. 3.17	47. 3.18	文教林務	1定採択 2定採択
106	昭和47年度加工原料乳保証価格引き上げの件	全北海道農民連盟 書記長 黄木 弘	47. 3.17	47. 3.18	農務	1定採択 2定採択 3定採択
107	昭和47年度てん菜最低生産者価格引き上げの件	同	47. 3.17	47. 3.18	農務	1定採択 2定採択 3定採択
108	共同浴場建設の件	釧路市興津49番地 村上 孝ほか3人	47. 3.18	47. 3.28	厚生	1定採択 2定採択

文書表 番号	件名	請願者	受理 年月日	託付 年月日	託会 委員	審査の 経過
109	国立療養所、病院における医療費の2割引制度存続の件	日本患者同盟北海道連合会 上杉博道	47. 3. 23	47. 3. 30	厚生	1 定審 2 定採
110	乳幼児の医療費無料化の件	新日本婦人の会函館支部 代表 山田要江	47. 3. 27	47. 3. 30	厚生	1 定審 2 定採
111	乳幼児の医療費無料化の件	道南地区母親大会連絡会 代表 沢田リセ	47. 3. 27	47. 3. 30	厚生	1 定審 2 定採
112	海難防止対策の件	紋別市婦人団体連絡協議会 長 渡部みよほか3人	47. 3. 28	47. 3. 30	水産	1 定審 2 定採
113	道立高等学校の授業料等値上反対の件	札幌医科大学民主化協議会 代表 猫塚義夫	47. 3. 28	47. 3. 30	文教林務	1 定審 2 定採 3 定審 4 定採
114	私立高等学校の授業料等値上反対の件	同	47. 3. 28	47. 3. 30	文教林務	1 定審 2 定採 3 定審 4 定採
115	小規模商工業者に対する融資制度拡充の件	伊達町商工業者有志 代表 栗林正芳	47. 3. 28	47. 3. 30	商工労働	1 定審 2 定採
116	果樹栽培事業振興資金助成の件	有珠果樹栽培組合長 高田繁勝	47. 3. 28	47. 3. 30	農務	1 定審 2 定採 3 定採
117	特産農業振興対策の件	有珠メロン耕作組合 組合長 柴田元男	47. 3. 28	47. 3. 30	農務	1 定審 2 定採 3 定採
118	札幌医科大学の学生に対する修学資金増額の件	札幌医科大学民主化協議会 代表 猫塚義夫	47. 3. 28	47. 3. 30	総務	1 定審 2 定採 3 定採
119	札幌医科大学の学費値上げ反対の件	同	47. 3. 28	47. 3. 30	総務	1 定審 2 定採 3 定採 4 定不採
120	バス料金値上げ認可反対の件	釧路市バス料金対策協議会 議長 田中正巳	47. 3. 28	47. 3. 30	総務	1 定審 2 定採 3 定採
121	北電伊達火力発電所建設計画中止等の件	伊達漁業協同組合 青年部長 斎藤重一	47. 3. 28	47. 3. 30	公害対策	1 定審 2 定取
122	北電伊達火力発電所建設計画再検討の件	伊達町商工業者有志 代表 栗林正芳	47. 3. 28	47. 3. 30	公害対策	1 定審 2 定採 3 定不採
123	北電伊達火力発電所建設反対の件	長和農業を守る会、館山下 健康と農業を守る会 代表 池田初男	47. 3. 28	47. 3. 30	公害対策	1 定審 2 定採 3 定不採
124	北電伊達火力発電所の農業に及ぼす影響調査の件	有珠果樹栽培組合長 高田繁勝	47. 3. 28	47. 3. 30	公害対策	1 定審 2 定取
125	北電伊達火力発電所建設絶対反対の件	有珠漁業協同組合 組合長理事 大沢五郎	47. 3. 28	47. 3. 30	公害対策	1 定審 2 定採 3 定不採
126	北電伊達火力発電所建設計画中止の件	自然と住民を守る会 会長 美馬 敦	47. 3. 28	47. 3. 30	公害対策	1 定審 2 定採 3 定不採
127	北電伊達火力発電所建設計画中止の件	有珠メロン耕作組合 組合長 柴田元男	47. 3. 28	47. 3. 30	公害対策	1 定審 2 定採 3 定不採
128	精神薄弱児（施設通園児）の児童保護費徴収金の軽減及び費用徴収法令等撤廃の件	函館精神薄弱者育成会 会長 渡辺栄市ほか1人	47. 3. 28	47. 3. 31	厚生	1 定審 2 定採
129	有珠海水浴場の環境整備の件	自然と住民を守る会 会長 美馬 敦	47. 3. 28	47. 3. 31 47. 4. 3	商工労働 総務	1 定審 2 定採 3 定採
130	精神薄弱児の保護者負担額軽減の件	函館市精神薄弱者育成会 会長 渡辺栄市	47. 3. 28	47. 3. 31	厚生	1 定審 2 定採
131	下水道整備の件	自然と住民を守る会 会長 美馬 敦	47. 3. 28	47. 3. 31	建設	1 定審 2 定採 3 定採

文書番号	件名	請願者	受理年月日	付託年月日	付託委員会	審査の経過
132	文化財保護の件	自然と住民を守る会 会長 美馬 敦	47. 3. 28	47. 3. 31	文教林務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
133	岩見沢測候所の予報業務体制の強化の件	北海道空知地方総合開発期成会 会長 国兼孝治ほか1人	47. 3. 31	47. 4. 3	総 務	1 定 審 2 定 審 3 定 採
134	社会福祉施設等の充実の件	新日本婦人の会伊達支部 代表者 真鍋 好	47. 3. 31	47. 4. 3	厚 生	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
135	北電伊達火力発電所建設中止の件	同	47. 3. 31	47. 4. 3	公害対策	1 定 審 2 定 審 3 定 採
136	新幹線札幌駅乗入促進の件	新幹線札幌駅乗入促進期成会 会長 伊藤義郎	47. 6. 30	47. 7. 21	総合開発調査	2 定 審 3 定 審 4 定 審
137	すべての乳幼児の医療費無料化（当面3歳児まで）の件	北海道乳幼児医療費無料化をすすめる会 会長 市原富美	47. 6. 30	47. 6. 30	厚 生	2 定 審 3 定 採
138	地方港湾枝幸港の整備促進の件	枝幸町長 佐藤健三ほか5人	47. 6. 30	47. 6. 30	建 設	2 定 審 3 定 採
139	静内漁港の修築事業の早期着工の件	静内町長 服部吟次郎	47. 6. 30	47. 6. 30	水 産	2 定 採
140	ソ連極東貿易事務所の札幌支所誘致要望の件	社団法人北海道日ソ貿易協会 柴野安三郎	47. 6. 30	47. 7. 21	商工労働	2 定 採
141	在日ソ連通商代表部員の札幌駐在要望の件	同	47. 6. 30	47. 7. 21	商工労働	2 定 採
142	道漁連に対する指導の件	小樽魚と海の労働組合 山岸正春 小樽地区労働組合会議 議長 坪谷俊雄	47. 7. 1	47. 7. 21	商工労働	2 定 審 3 定 取
143	公立高校小学区制の回復、入試科目削減反対の件（ほか1件）	民主教育を守る小樽市民会議 会長 片桐誠士	47. 6. 30	47. 7. 21	文教林務	2 定 審 3 定 審 4 定 審
144	公立高校小学区制の回復、入試科目削減反対、帯広市に公立高校新設、私学への大幅な公費助成に関する件	中教審に反対し民主教育をすすめる帯広地区共闘会議 吉田勇治	47. 6. 30	47. 7. 21	文教林務	2 定 審 3 定 審 4 定 審
145	学校法人旭川大学（大学、短大、高校、幼稚園）の存続再建のための特別助成及び融資の実現と同時に広く道内私学への大幅な公費助成の件	旭川市8条15丁目右5号 城戸俊郎	47. 6. 30	47. 7. 21	文教林務	2 定 審 3 定 審 4 定 審
146	国立及び公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法にかかわる条例の施行にともなう協定書に即した行政通達の件	室蘭市日の出町3丁目8番17号 戸嶋武好ほか19人	47. 7. 1	47. 7. 21	文教林務	2 定 審 3 定 審 4 定 審
147	PCB「公害」から命を守るための緊急対策の件	新日本婦人の会北海道本部 会長 市原富美	47. 6. 30	47. 7. 21	公害対策	2 定 審 3 定 審 4 定 審
148	千歳市に国連大学設置の件	千歳市議会議長 鈴木助雄	47. 7. 11	47. 7. 21	総 務	2 定 審 3 定 審 4 定 審
149	道立札幌医大の学費値上げに関する件	北海道学生自治会連合 委員長 三浦誠一	47. 7. 11	47. 7. 21	総 務	2 定 審 3 定 審 4 定 採
150	腎臓病児対策の件	釧路腎臓病者を守る会 代表 奥山理一郎	47. 7. 1	47. 7. 21	厚 生	2 定 審 3 定 採
151	道立衛生学院に体育館及び体育施設建設の件	北海道学生自治会連合 委員長 三浦誠一	47. 7. 11	47. 7. 21	厚 生	2 定 審 3 定 審 4 定 審
152	道立衛生学院の修学資金に関する件	同	47. 7. 11	47. 7. 21	厚 生	2 定 審 3 定 採
153	昭和47年産米価格等の件	北海道米価対策推進協議会 委員長 早坂正吉	47. 7. 7	47. 7. 21	農 務	2 定 審 3 定 採

文書表 番号	件名	請願者	受理 年月日	託記 年月日	付委 員会	審査の 経過
154	米の5等米規格並びに政府買入れ廃止反対の件	全日本農民組合北海道連合会 執行委員長 北川 潤	47. 7. 11	47. 7. 21	農 務	2定 3定 2定 3定 2定 3定
155	米の「味」による産地5段階格付評価撤回の件	同	47. 7. 11	47. 7. 21	農 務	2定 3定 2定 3定 2定 3定
156	漁業生産基盤拡大対策の件	北海道漁業協同組合長会議 北海道指導漁業協同組合連 合会 会長理事 麻里 悌三	47. 7. 11	47. 7. 21	水 産	2定 採択
157	沿岸漁業資源の保護規制強化の件	同	47. 7. 11	47. 7. 21	水 産	2定 採択
158	漁業者の税制金融対策の件	同	47. 7. 11	47. 7. 21	水 産	2定 採択
159	国際漁業対策の件	同	47. 7. 11	47. 7. 21	水 産	2定 採択
160	私立大学の設備費補助金増額の件	北海道学生自治会連合会 委員長 三浦 誠一	47. 7. 11	47. 7. 21	文教林務	2定 3定 2定 3定 2定 3定 4定 採択
161	腎臓病児対策の件	釧路腎臓病者を守る会 代表 奥山 理一郎	47. 7. 7	47. 7. 21	文教林務	2定 3定 2定 3定 2定 3定 4定 採択
162	特別高圧送電線及び鉄塔撤去の件	釧路市愛国町内会連絡協議 会 会長 横沢 謙三	47. 7. 6	47. 7. 25	建 設	2定 3定 2定 3定 2定 3定 4定 採択
163	伊達火力発電所建設絶対反対の件	伊達火発に反対する連絡会 斎藤 稔	47. 7. 11	47. 7. 21	公害対策	2定 3定 2定 3定 2定 3定
164	伊達火力発電所反対および公害企業への規制の件	伊達市有珠町108 美馬 敦	47. 7. 21	47. 7. 25	公害対策	2定 3定 2定 3定 2定 3定
165	失業保険制度改善要望の件	全日本自由労働組合札幌建 設分会 委員長 館本 光一	47. 7. 27	47. 7. 29	商工労働	2定 3定 2定 3定 2定 3定 4定 採択
166	道道忠別、清水（大雪縦貫道路）の建設中止の件	大雪の自然を守る会 代表 西村 格	47. 7. 28	47. 7. 29	総 務	2定 3定 2定 3定 2定 3定 4定 採択
167	集中豪雨により災害を受けた浅海漁場の回復と被災漁民救済の件	尻岸内町長 三好 信一	47. 9. 30	47. 9. 30	水 産	3定 採択
168	道路整備の件	三笠市長 杉淵 徳治	47. 9. 30	47. 10. 6	建 設	3定 4定 3定 4定 3定 4定
169	卸売市場近代化資金の金利引下げの件	社団法人北海道市場協会 会長 筒井 英樹	47. 9. 30	47. 10. 6	商工労働	3定 4定 3定 4定 3定 4定
170	65歳以上の老人医療費無料化の件	北海道老令保障を進める会 会長 内匠 政司	47. 9. 30	47. 10. 6	厚 生	3定 4定 3定 4定 3定 4定
171	敬老手当制度化の件	同	47. 9. 30	47. 10. 6	厚 生	3定 4定 3定 4定 3定 4定
172	老令年金引上げの件	同	47. 9. 30	47. 10. 6	厚 生	3定 4定 3定 4定 3定 4定
173	付加価値税新設反対の件(ほか1件)	北海道中小企業家同友会 井上 良次	47. 9. 30	47. 10. 13	総 務	3定 1臨 3定 1臨 3定 1臨 3定 1臨
174	公営独身寮建設の件	北海道中小企業家同友会 代表理事 井上 良次	47. 9. 30	47. 10. 13	商工労働	3定 1臨 3定 1臨 3定 1臨
175	道内中小企業向け持家制度の件	同	47. 9. 30	47. 10. 13	商工労働	3定 1臨 3定 1臨 3定 1臨
176	河川改修促進の件	札幌市常盤 谷口 武蔵ほか27人	47. 10. 11	47. 10. 13	建 設	3定 4定 3定 4定 3定 4定
177	慢性疾患児の療育費給付の件	北海道病虚弱教育関係PT A連合会 会長 大久保 尚孝ほか1人	47. 10. 11	47. 10. 20	厚 生	3定 4定 3定 4定 3定 4定

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 日 年 月 日	付 託 日 年 月 日	付 託 会 委 員 会	審 査 の 過 程
178	道立高等学校増設及び私立高等学校 振興策の改善の件	旭川市PTA連合会 会長 吉田大貴地	47.10.18	47.10.20	文教林務	3定継審 4定継審
179	北海道地方競馬に関する件	北海道調騎会長 手島健児ほか1人	47.10.20	47.10.21	農 務	3定継審 4定継審
180	大型店舗誘致反対の件	大麻商店街連合会 会長 宮野幸太郎	47.10.20	47.10.21	建 設	3定継審 4定継審
181	付加価値税新設反対の件(ほか21件)	北海道中小企業家同友会 井上良次	47.12.13	47.12.13	総 務	4定継審
182	総合病院浦河赤十字病院を地域セン ター病院に指定の件	日高町長 渡辺 巖ほか8人	47.12.13	47.12.13	厚 生	4定継審
183	叶橋架換の件	安全な叶橋をつくる会 米谷道保	47.12.13	47.12.13	建 設	4定継審
184	付加価値税新設反対の件	北海道消費者団体連絡会 三宅安雄	47.12.13	47.12.22	総 務	4定継審
185	灯油の卸価格値上げ反対の件	同	47.12.13	47.12.22	総 務	4定継審
186	100トン以上大型いかつり漁船の操 業縮小規制の件	森町字上台町 高橋四三男ほか29人	47.12.18	47.12.22	水 産	4定継審
187	教員定数増とそれにとまう教育予 算増加の件	北海道教育大学長 船山謙次	47.12.13	47.12.22	文教林務	4定継審
188	北海道網走南ヶ丘高等学校校舎改築 の件	北海道網走南ヶ丘高等学校 校舎全面改築期成会 島田 光ほか5人	47.12.14	47.12.22	文教林務	4定継審
189	北海道深川東高等学校校舎改築の件	北海道深川東高等学校PT 会長 佐伯一郎ほか2人	47.12.13	47.12.22	文教林務	4定継審
190	北海道札幌東高等学校校舎改築の件	北海道札幌東高等学校校舎 改築期成会長 松宮利市	47.12.16	47.12.22	文教林務	4定継審
191	北海道広尾高等学校屋内体育館新築 の件	広尾町長 村上琢夫ほか2人	47.12.20	47.12.22	文教林務	4定継審
192	水産加工場の排水汚水対策の件	茅部郡森町字港町65 坂田敏昭ほか10人	47.12.13	47.12.22	厚 生	4定継審
193	水産加工場の排水汚水対策の件	同	47.12.13	47.12.22	建 設	4定継審
194	水産加工廃水によるのり網被害対策 の件	茅部郡森町本町西部 杉浦義春ほか10人	47.12.18	47.12.22	建 設	4定継審
195	水産加工廃水によるのり網被害対策 の件	同	47.12.18	47.12.22	水 産	4定継審
196	羊蹄山周遊サイクリングコース早期 新設の件	ニセコ羊蹄周辺観光開発協 会長 福島新太郎ほか8人	47.12.19	47.12.22	建 設	4定継審
197	国土開発幹線自動車道路の路線変更 の件	江別地区労働組合協議会 議長 橋本武彦ほか1人	47.12.13	47.12.22	建 設	4定継審
198	北海道自然保護条例改正の件	札幌周辺自然保護緑化懇話 会 今川敬一	47.12.21	47.12.22	総 務	4定継審
199	水産加工場の排水汚水対策の件	茅部郡森町字港町65 坂田敏昭ほか10人	47.12.13	47.12.22	公害対策	4定継審
200	水産加工廃水によるのり網被害対策 の件	茅部郡森町本町西部 杉浦義春ほか10人	47.12.18	47.12.22	公害対策	4定継審

陳 情

文書表 番 号	件 名	陳 情 者	受 理 日 年 月 日	付 託 日 年 月 日	付 託 委 員 会	審 査 の 過 程
3	道立婦人会館建設の件	道立婦人会館誘致期成会 会長 三木タカほか17人	46. 6. 30	46. 6. 30	総 務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
5	国鉄の民営企業圧迫反対の件	国鉄の民営企業圧迫反対期成会 会長 堀田 毅	46. 6. 30	46. 6. 30	総合開発 調 査	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
7	長期入院患者への夏期生活保障金（見舞金）支給の件	道立釧路療養所湖療会 会長 森 留吉	46. 7. 7	46. 7. 14	厚 生	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
8	利尻、礼文国定公園の国立公園昇格の件	宗谷観光連絡協議会 会長 浜森辰雄ほか10人	46. 7. 19	46. 7. 22 46. 9. 29	文教林務 総 務	1 定 審 2 定 審 3 定 採
9	社会教育主事増員の件	北海道婦人団体連絡協議会 会長 佐藤柳子	46. 9. 29	46. 9. 29	文教林務	1 定 採
11	歩道の整備促進の件	同	46. 9. 29	46. 9. 29	建 設	1 定 審 2 定 採
12	老人福祉対策拡充の件	同	46. 9. 29	46. 9. 29	厚 生	1 定 審 2 定 採
15	農業委員会等に関する法律改正の件	札幌市農業委員会 会長 田中 忍	46. 9. 29	46. 10. 5	農 務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
16	言語障害総合治療教育センター（仮称）設置の件	言語障害児をもつ親の会全道協議会 会長 谷本保子	46. 12. 11	46. 12. 11	厚 生	1 定 採
17	薬局等の配置規制を撤廃する答申に反対の件	北海道小売薬業団体総連合北海道医薬品小売商業組合 理事長 荒川栄吉ほか2人	46. 12. 11	46. 12. 11	厚 生	1 定 審 2 定 取
18	長期入院患者への冬期生活保障金（見舞金）支給の件	国立北海道第2療養所内白療自治会 会長 小林三博	46. 12. 11	46. 12. 11	厚 生	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
19	伊達町を伊達市とすることについての件	伊達町長 齋藤一也ほか1人	46. 12. 11	46. 12. 11	総 務	1 定 採
20	公立高校（全日制、普通科）を札幌市西区へ新設の件	公立高校西区誘致運動期成会 札幌市立手稲鉄北小学校PTA 会長 高村和雄	46. 12. 13	46. 12. 15	文教林務	1 定 審 2 定 審 3 定 採
21	鍼灸按摩マッサージに関する件	北海道鍼灸按摩マッサージ師会連合会 会長 中沢 清	46. 12. 13	46. 12. 15	厚 生	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 採
22	保育園の増築助成の件	豊富町長 相馬惣三郎	46. 12. 11	46. 12. 20	厚 生	1 定 審 2 定 審 3 定 採
23	特別養護老人ホームの収容定員増の件	同	46. 12. 17	46. 12. 20	厚 生	1 定 審 2 定 審 3 定 採
24	伊達火力発電所早期着工、建設促進についての件	明るい豊かな地域を築く会 会長 川南忠三	46. 12. 15	46. 12. 20	商工労働	1 定 審 2 定 審 3 定 取
25	道費河川メナシベツ川の鉄道橋の延長と局部拡巾促進の件	豊富町長 相馬惣三郎	46. 12. 17	46. 12. 20	建 設	1 定 採
26	ボーリング場建設に伴う公害排除の件	稚内市中央1丁目2番31号 沖野政雄	46. 12. 18	46. 12. 20	建 設	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
27	郵便集配業務廃止の件	赤井川村長 岡田秀雄ほか1人	47. 2. 26	47. 2. 26	総 務	1 定 審 2 定 審 3 定 採
28	南宗谷地域センター病院設置の件	浜頓別町長 坂下 堯ほか3人	47. 2. 26	47. 2. 26	厚 生	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審

文書番号	件名	陳情者	受理年月日	付託年月日	付託委員会	審査の経過
29	稚内保健所支所設置の件	浜頓別町長 坂下 堯ほか3人	47. 2. 26	47. 2. 26	厚生	1 定審 2 定審 3 定審 4 定審
30	公共職業訓練校の定員及び科目の臨時増加の件	職業訓練校定員、科目増設 促進同盟 責任者 金子幸四郎	47. 2. 26	47. 2. 26	商工労働	1 定審 2 定採扱
31	洞爺湖湖水汚染防止対策の件	洞爺湖をきれいにする会 会長 太田喜作ほか3人	47. 2. 26	47. 2. 26	公害対策	1 定審 2 定審 3 定審 4 定審
32	清掃施設整備に対する道費補助の件	札幌市議会議長 松宮利市	47. 2. 26	47. 3. 6	厚生	1 定審 2 定審 3 定審 4 定審
33	原子力発電所設置促進の件	岩内商工会議所 会頭 江川利男	47. 3. 8	47. 3. 18	商工労働	1 定審 2 定審 3 定審 4 定審
34	道立高等学校（全日制普通科）新設の件	札幌市議会議長 松宮利市	47. 3. 13	47. 3. 18	文教林務	1 定審 2 定審 3 定審 4 定審
35	洞爺湖公共下水道事業に関する件	洞爺湖をきれいにする会 会長 太田喜作ほか3人	47. 3. 23	47. 3. 28	建設	1 定審 2 定審 3 定採扱
36	国鉄貨物運賃値上等反対の件	北海道貨物輸送対策協議会 代表 北海道木材協会 会長 岩倉巻次	47. 3. 27	47. 3. 30	総合開発 調査	1 定採扱
37	北海道公害防止条例に基づく委任事務に対する経費負担及び助成措置等の件	札幌市議会議長 松宮利市	47. 3. 25	47. 3. 30	公害対策	1 定審 2 定審 3 定審 4 定審
38	農地買収処分調査の件	札幌市北3条東7丁目346番地の1 谷口甚左エ門	47. 3. 23	47. 3. 31	農務	1 定審 2 定審 3 定審 4 定審
39	南空知地区に石炭専焼発電所新設の件	三笠市商工会 会長 本間桂朔ほか3人	47. 6. 30	47. 7. 21	石炭対策	2 定採扱
40	石炭専焼火力発電所建設の件	石狩炭田石炭専焼火力発電 所誘致促進期成会 会長 夕張市長 吉田久	47. 6. 30	47. 7. 21	石炭対策	2 定採扱
41	恵庭岳滑降コースの存置の件	北海道スキー連盟 会長 伊藤義郎	47. 6. 30	47. 7. 21	札幌オリ ンピック 冬季大会	2 定取下
42	北海道開拓の日制定の件	北海道農地同盟 東野幸四郎	47. 6. 30	47. 6. 30	総務	2 定審 3 定審 4 定審
43	長期入院患者への夏期生活保障金（見舞金）支給の件	日患同盟札幌地区協議会 議長 服部 穰	47. 6. 30	47. 6. 30	厚生	2 定審 3 定審 4 定審
44	枝幸町に地域センター病院設置の件	枝幸町長 佐藤健三ほか5人	47. 6. 30	47. 6. 30	厚生	2 定審 3 定審 4 定審
45	東胆振広域圏「早来町」に労災病院建設の件	早来町長 磯部義光ほか16人	47. 6. 30	47. 6. 30	商工労働	2 定審 3 定審 4 定審
46	道道昇格及び区域変更の件	旭川市長 五十嵐広三	47. 6. 30	47. 6. 30	建設	2 定審 3 定採扱
47	オリンピック記念公園設置の件	札幌市議会議長 松宮利市	47. 6. 30	47. 7. 21	札幌オリ ンピック 冬季大会	2 定採扱
48	百貨店、大型スーパー等の進出規制の件	北海道商店街振興組合連 合会 理事長 河間広司ほか2人	47. 7. 20	47. 7. 25	商工労働	2 定審 3 定審 4 定審
49	日本赤十字社病院に対し財政援助の件	日本赤十字社 北海道支部長 今井道雄	47. 7. 22	47. 7. 25	厚生	2 定審 3 定審 4 定審
50	北海道における芸術文化振興の件	北海道文化団体協議会 会長 九島勝太郎	47. 9. 30	47. 9. 30	文教林務	3 定審 4 定審

文書表 番号	件名	陳情者	受理 年月日	託付 年月日	託付 委員会	審査の 経過
51	サロベツ原野開発促進の件（ほか2件）	豊富町長 相馬惣三郎ほか1人	47. 9. 30	47. 10. 6	総合開発 調査	3定継審 4定取下
52	都市森林緑地用地取得の基金制度創設の件	札幌市議会議長 松宮利市	47. 10. 7	47. 10. 13	総務	3定継審 4定採択
53	土砂流失により災害を受けた漁場の回復と被災漁民救済の件	樞法華村長 長政友一ほか2人	47. 10. 9	47. 10. 13	水産	3定採択
54	土砂流出による災害防止対策の件	同	47. 10. 9	47. 10. 13	文教林務	3定採択
55	上磯高等学校の道立移管の件	上磯町長 小松太郎ほか2人	47. 10. 19	47. 10. 20	文教林務	3定継審 4定継審
56	札幌陸運事務所小樽出張所設置の件	小樽市議会 議長 渡辺善太郎ほか6人	47. 12. 13	47. 12. 13	総務	4定継審
57	精神障害者対策の件	北海道精神障害者家族連 合会 会長 須藤重行	47. 12. 13	47. 12. 13	厚生	4定継審
58	戦傷病者に対する国鉄、一般乗合バス等の乗車料金減免の件	財団法人北海道傷夷軍人会 釧路支部長 酒井仁郎	47. 12. 13	47. 12. 22	厚生	4定継審
60	国土開発幹線自動車道（北海道縦貫道）建設促進の件	札幌岩見沢間高速道路江別 連絡協議会 代表 星清ほか1人	47. 12. 18	47. 12. 22	建設	4定継審
61	北海道縦貫自動車道路札幌岩見沢路線の建設促進の件	江別市の環境を守る会 代表 甲斐六郎	47. 12. 18	47. 12. 22	建設	4定継審

依頼調査処理部局別一覧

昭和 47 年

部局別	処理件数	部局別	処理件数	部局別	処理件数	部局別	処理件数
総務	325	商工	178	住宅都市	85	教育	87
開発調整	108	農務	164	農地開発	31	公安	50
生活環境	180	労働	30	水産	89	議会	123
民生	148	土木	108	林務	19	合計	1,707
衛生	62						

図書資料利用状況一覧

昭和 47 年

区分	利用者数	図書	定期刊行物	その他資料	合計
議員	1,250	492	47	11	550
事務局職員	1,911	2,278	240	141	2,659
道職員	474	710	61	58	829
その他	109	117	11	5	133
計	3,744	3,597	359	215	4,171

本会議傍聴者数調

昭和 47 年

定例、臨時の別	一般	団体	職員	計
1 定	714	319	709	1,742
2 定	334	68	591	993
3 定	411	358	561	1,330
4 定	200	0	314	514
合計	1,651	745	2,175	4,579

1 月 の メ モ

- 4 ○札幌市、70歳以上の被扶養者医療費無料化を決定。
4月から、所得制限撤廃。
- 6 ○閣議、「48年度予算編成方針」を決定、「48年度経済見通しと経済運営の基本的態度」を了承。実質成長率10.7%、国民福祉の充実推進。
- 11 ○北京、日本大使館を開設。
○電調審、大雪、稚内発電所着工承認。両発電所とも出力2万キロワット。
○農林省道統計情報事務所、47年度上期の道農家経済収支を発表。農家所得は49%増、赤字ながら経営上向く。
- 12 ○政府、5万円年金無税に、控除10倍に引き上げ、65歳以上年収500万円。
- 15 ○米、北ベトナムへの全戦闘行為停止命令。
○政府、48年度予算案決定。一般会計14兆2,840億7,300万円。財投6兆9,248億円。
○政府、48年度の地方債計画を臨時閣議で決定。総額2兆2,000億円。実質伸び率63%。
- 16 ○政府、昭和48年度道開発予算額を決定。3,140億900万円。前年度比26.4%増。
- 18 ○税制調査会、「新土地税制大綱」を決め答申。譲渡、保有の2税が柱、安易な適用除外戒める。
- 19 ○閣議、48年度の税制改正要綱（国税）を決定。減税3,355億円。
- 20 ○道土地開発公社スタート。
○道警、47年の事故死白書をまとめる。変死2,701人、交通事故死796人。
- 22 ○消防庁、47年の火災状況をまとめる。件数7,601件、損害818億9,800万円、死者1,663人。
- 23 ○ジョンソン前米大統領急死。
- 25 ○道水質審議会、本道初の海の環境基準を含む水域類型指定の答申案を決定。河川11、海域4、湖沼1。
- 26 ○閣議、土地対策要綱を了承。
○函館税関、47年貿易実績をまとめる。輸出入とも大幅減、鉄鋼不況などが響く。
- 27 ○第71回特別国会開会。首相施政方針演説。

2 月 の メ モ

- 4 ○スイス、IOC理事会、76年冬季オリンピック開催地をインスブルックに決定。
- 6 ○閣議、国土総合開発庁設置法案を決定。
- 7 ○道、生活道路整備5カ年計画を策定。過密地域を選定、ショッピング街や通学道路、緑化、照明灯設置も工事費の2分の1を補助。
- 8 ○閣議、初代中国大使に小川平四郎氏を決定。
- 9 ○道、コメ生産調整支庁別配分決める。数量は昨年どおり、適地に高効率稲作図る。
- 12 ○虻田町、伊達火力発電所建設問題で町長のリコール請求成立。5日以内に住民投票。
- 13 ○米、ドル10%切下げを発表。通貨危機、解決へ急展開。
○閣議、経済審議会答申の「経済社会基本計画（48年度～52年度）」を正式決定。
○旭川市、新北紡跡地について本道初の公有地拡大推進法に基づく先買権による売買契約を成立。
- 16 ○閣議、48年度地方財政計画を了承。総額14兆5,500億円。好況下初の積極借金計画。
○政府、健康保険法改正案を決定。弾力条項を残す、保険料率引上げ。
○閣議、昭和96年までの50年間の「森林基本計画」を決定。木材需給率を60%ダウン。
- 17 ○文部省、「高等学校生徒指導要録」を改定。新入生から適用することとする。国家統制の現れとしてH教組、高教組は反発。
○道、円の変動相場制移行に伴う経済緊急対策会議を設置。
- 19 ○上磯町、矢不來計画中止を公式表明。
○道水質審議会、11河川、4海域と洞爺湖の16水域に独自の「上乘せ排水基準」を答申。
- 20 ○道、「北海道生活指標」第1次の試算結果を発表。高い農業生産性、社会福祉に遅れ。
- 21 ○ラオス和平協定正式調印。
- 24 ○自治省、47年度の特例交付税の配分額を決定。総額101億8,281万円、道分、28億4,069万9,000円、（市分28億4,170万1,000円、町村分45億41万円。）
- 26 ○第1回定例道議会開会。会期3月30日まで33日間。
- 28 ○函館市、矢不來理立て計画の中止を正式に表明。
○札幌高裁、中富良野町の住民税課税で逆転判決を下す。町側が勝つ。

季 節 表 平 均 氣 温 (°C) (昭和47年中)

測候所別	昭和46年から昭和47年にわたる寒候期				昭和48年寒候期				月別											
	根雪 初日	根雪 終日	霜 初日	霜 終日	根雪 初日	根雪 終日	霜 初日	霜 終日	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII
函館	28XI	1 III	8 XI	2 IV	14 X	13 V	3 I	5 XI	19 X	2.0	7.2	11.9	15.4	19.3	21.2	17.3	11.8	4.8	0.6	8.9
江差	21 I	27 II	8 XI	10 IV	19 X	22 IV	11 I	5 XI	—	3.1	7.6	11.7	15.9	20.6	22.5	18.6	13.5	6.4	2.8	10.1
森	25 XI	8 III	8 XI	2 IV	2 VI	21 IV	13 XII	5 XI	1 X	1.5	6.2	11.3	15.5	19.7	21.7	17.2	12.1	4.8	0.9	8.9
寿都	6 XII	5 III	8 XI	10 IV	19 X	14 IV	12 XII	5 XI	—	1.8	6.5	11.1	14.9	19.3	21.5	17.5	12.4	5.0	1.1	9.0
倶知安	25 XI	11 IV	24 X	20 IV	4 X	28 V	17 XI	24 X	29 IX	1.1	6.9	12.0	16.1	20.6	22.1	17.4	12.4	4.0	0.3	9.0
小樽	28 XI	4 IV	8 XI	7 IV	19 X	11 IV	12 XII	4 XI	—	0.2	6.9	11.8	15.7	20.6	21.7	16.8	11.9	3.7	0.0	8.5
札幌	29 XI	28 III	28 X	7 IV	15 X	21 IV	13 XII	4 XI	9 XI	0.4	6.9	11.5	16.2	20.4	21.7	16.6	11.4	2.9	1.1	8.0
岩見沢	25 XI	24 III	8 XI	10 IV	15 X	13 V	19 XII	5 XI	20 XI	0.1	6.4	10.7	15.3	19.9	21.2	16.3	11.8	3.2	0.2	8.0
留萌	25 XI	21 III	8 XI	10 IV	20 X	28 V	12 XII	5 XI	4 XI	0.3	6.1	10.5	15.3	19.6	21.1	16.2	11.7	2.8	0.6	7.7
羽幌	25 XI	24 III	24 X	10 IV	20 X	22 V	8 XII	5 XI	20 XI	0.6	5.9	9.4	12.8	16.8	20.4	15.7	10.9	1.9	1.4	6.8
稚内	27 XI	29 III	24 X	6 IV	20 XI	13 IV	12 XII	24 X	27 XI	1.3	5.3	10.3	13.5	17.0	20.8	15.4	10.7	1.7	2.3	6.6
北見枝幸	22 XI	7 IV	24 X	21 IV	29 X	22 IV	29 XI	1 XI	5 XI	1.4	5.3	10.3	13.5	17.1	20.4	15.1	10.4	1.5	2.4	6.5
雄武	25 XI	9 IV	25 X	21 IV	15 X	13 V	8 XII	1 XI	23 XI	1.2	5.6	10.8	14.0	17.6	20.7	15.7	11.0	1.8	1.6	6.9
紋別	6 XII	9 IV	6 XI	21 IV	29 X	22 IV	13 XII	1 XI	25 X	1.5	5.5	10.6	14.1	17.7	20.5	15.7	11.1	2.1	1.5	7.0
網走	22 XI	10 IV	8 XI	21 IV	6 VI	13 V	13 XII	5 XI	6 XI	1.1	3.5	8.4	11.3	14.6	18.2	15.6	11.7	3.8	0.0	6.4
根室	1 I	25 III	8 XI	7 IV	7 X	17 IV	8 I	5 XI	8 XI	0.5	3.9	9.4	13.3	16.1	18.6	16.1	11.5	3.2	0.5	6.7
釧路	21 I	13 III	9 XI	12 IV	14 X	13 V	8 I	5 XI	25 X	0.8	5.2	10.5	14.2	17.0	19.6	16.0	12.1	4.0	0.3	7.4
広尾	27 XII	16 IV	22 XI	12 IV	14 X	13 V	3 I	5 XI	1 X	1.6	5.9	12.1	15.7	19.2	20.9	16.1	10.7	2.1	3.1	6.9
帯広	5 XII	7 IV	9 XI	12 IV	7 X	14 V	27 XI	5 XI	29 IX	1.4	6.9	12.0	16.6	20.9	21.0	15.0	9.6	0.7	3.0	7.0
旭川	22 XI	23 III	24 X	3 V	11 X	28 V	28 XI	28 X	25 X	0.7	5.8	10.1	14.3	18.0	20.5	17.4	12.5	5.1	1.9	8.6
浦河	—	—	15 XI	2 IV	14 X	22 IV	不明	5 XI	6 XI	0.4	5.1	10.0	13.7	18.2	20.7	17.3	12.1	4.2	0.6	7.8
苫小牧	13 I	3 III	8 XI	2 IV	9 X	22 IV	8 I	7 XI	9 X	1.5	6.0	10.8	14.8	18.6	21.5	17.9	13.3	5.7	2.0	9.1
室蘭	21 I	4 III	8 XI	6 IV	7 XI	22 IV	不明	5 XI	20 XI	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

注 1 長期積雪の初、終日を根雪の初、終日とした。

2 ローマ数字は、月を示す。

北海道議会時報 第25巻 第2・3号 編集 北海道議会事務局調査課

昭和48年3月20日発行 昭和48年2・3月 発行 北海道議会事務局

北海道議会時報第25巻第2・3号(昭和46年)